

図書館サービスに関する市民意識調査 報告書

令和元年 1 2 月

船 橋 市

目 次

1章 調査の概要	5
1. 調査の目的	5
2. 調査の方法	5
3. 回収結果	5
4. 調査項目	5
5. 調査結果を見る上での注意事項	6
2章 回答者の属性	7
1. 年代	7
2. 世帯の構成	7
3. 職業	7
4. 最も利用する図書館・公民館図書室等までの主な移動手段	8
5. 最も利用する図書館・公民館図書室等までの所要時間	8
6. 船橋市内での居住年数	8
7. 居住地区	9
(1) 居住地区（町名）	9
(2) 居住地区	9
(3) 図書館、公民館図書室等の有無	10
3章 調査結果	11
1. 普段の読書について	11
(1) 普段の読書状況	11
(2) 紙書籍と電子書籍の利用状況	13
(3) 読書の頻度	15
(4) 読書しない理由	17
2. 図書館・公民館図書室等について	19
(1) 利用頻度	19
(2) 船橋市図書館資料利用券の所有状況	21
(3) 図書館・公民館図書室等の利用について	23
(4) 利用する曜日	27
(5) 利用する時間帯	29
(6) 利用1回あたりの滞在時間	31
(7) 利用目的	33
(8) 図書館資料について	36
(9) 図書館・公民館図書室等を利用しない理由	40
3. 図書館のサービスについて	43
(1) 図書館のサービスの認知・利用経験	43
(2) 図書館のサービスの必要性	46

(3) 最も重要だと感じる図書館のサービス	49
(4) 図書館・公民館図書室等に望むこと (自由意見)	52

1 章 調査の概要

1. 調査の目的

船橋市の図書館サービスに関する基礎資料を収集することを目的とする。

2. 調査の方法

- (1) 調査地域 船橋市内全域
- (2) 調査対象 船橋市在住の満18歳以上の男女
- (3) 標本数 3,000人
- (4) 抽出方法 住民基本台帳から無作為抽出
- (5) 配布・回収方法 郵送
- (6) 調査期間 令和元年10月3日から令和元年10月18日まで

3. 回収結果

調査票発送数： 3,000通
有効回収数： 1,277件
回収率： 42.6%

4. 調査項目

- (1) 普段の読書について
 - ① 普段の読書状況
 - ② 紙書籍と電子書籍の利用状況
 - ③ 読書の頻度
 - ④ 読書しない理由
- (2) 図書館・公民館図書室等について
 - ① 利用頻度
 - ② 船橋市図書館資料利用券の所有状況
 - ③ 図書館・公民館図書室等の利用について（施設の利用経験、最も利用する施設）
 - ④ 利用する曜日
 - ⑤ 利用する時間帯
 - ⑥ 利用1回あたりの滞在時間
 - ⑦ 利用目的
 - ⑧ 図書館資料について（よく利用する資料、最も利用する資料）
 - ⑨ 図書館・公民館図書室等を利用しない理由
- (3) 図書館のサービスについて
 - ① 図書館のサービスの認知・利用経験
 - ② 図書館のサービスの必要性
 - ③ 最も重要だと感じる図書館のサービス
 - ④ 図書館・公民館図書室等に望むこと（自由意見）

5. 調査結果を見る上での注意事項

- ・本文、表、グラフなどに使われる「n」は、各設問に対する回答者数である。
- ・百分率（％）の計算は、小数第2位を四捨五入し、小数第1位まで表示した。したがって、単数回答（1つだけ選ぶ問）においても、四捨五入の影響で、％を足し合わせて100％にならない場合がある。
- ・複数回答（2つ以上選んでよい問）においては、％の合計が100％を超える場合がある。
- ・本文、表、グラフは、表示の都合上、調査票の選択肢等の文言を一部簡略化している場合がある。
- ・回答者数が30未満の場合、比率が上下しやすいため、傾向を見るにとどめ、本文中では触れていない場合がある。
- ・居住地区の内訳は以下のとおりである。

居住地区	地区名
南部	宮本、湊町、本町、海神
西部	葛飾、中山、塚田、法典
中部	夏見、高根・金杉、高根台、新高根・芝山
東部	前原、二宮・飯山満町、薬円台、三山・田喜野井、習志野台
北部	二和、三咲、八木が谷、松が丘、大穴、豊富、坪井

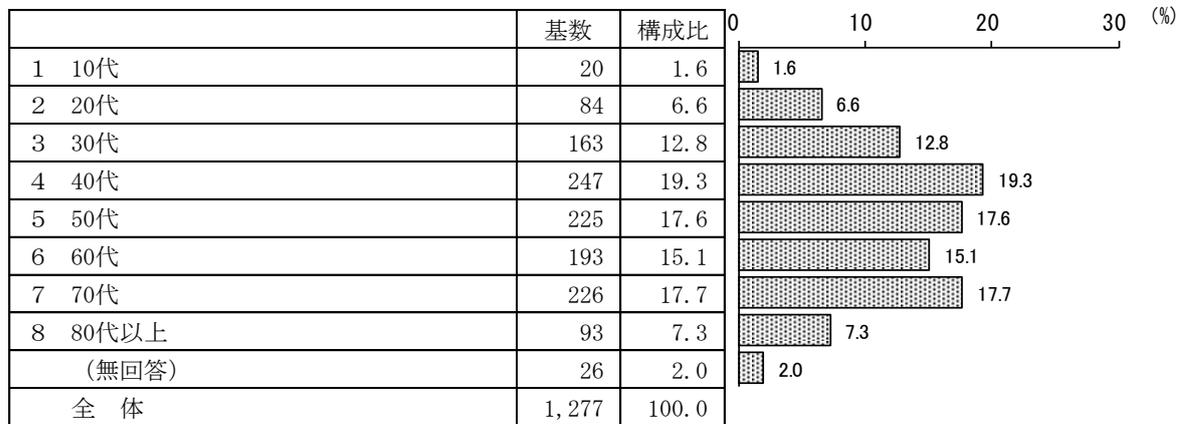
- ・図書館、公民館図書室等の有無による区分は以下のとおりである。

図書館等の有無	地区の説明	地区名
図書館所在地区	図書館4館が所在する地区	本町（中央図書館）、葛飾（西図書館）、二和（北図書館）、習志野台（東図書館）
公民館図書室等所在地区	図書館とオンラインによりネットワーク化している公民館図書室等が所在する地区	湊町（浜町公民館図書室）、海神（海神公民館図書室）、中山（西部公民館図書室）、塚田（塚田公民館図書室）、法典（丸山公民館図書室）、夏見（夏見図書貸出返却窓口）、前原（東部図書貸出返却窓口）、薬円台（薬円台公民館図書室）、三山・田喜野井（三山市民センター図書室）、高根台（高根台公民館図書室）、新高根・芝山（新高根公民館図書室）、豊富（小室公民館図書室）、坪井（坪井公民館図書室）
拠点のない地域	図書館、図書館とオンラインによりネットワーク化している公民館図書室等のいずれもない地区	宮本、高根・金杉、二宮・飯山満町、三咲、八木が谷、松が丘、大穴

2章 回答者の属性

1. 年代

図表-1 年代



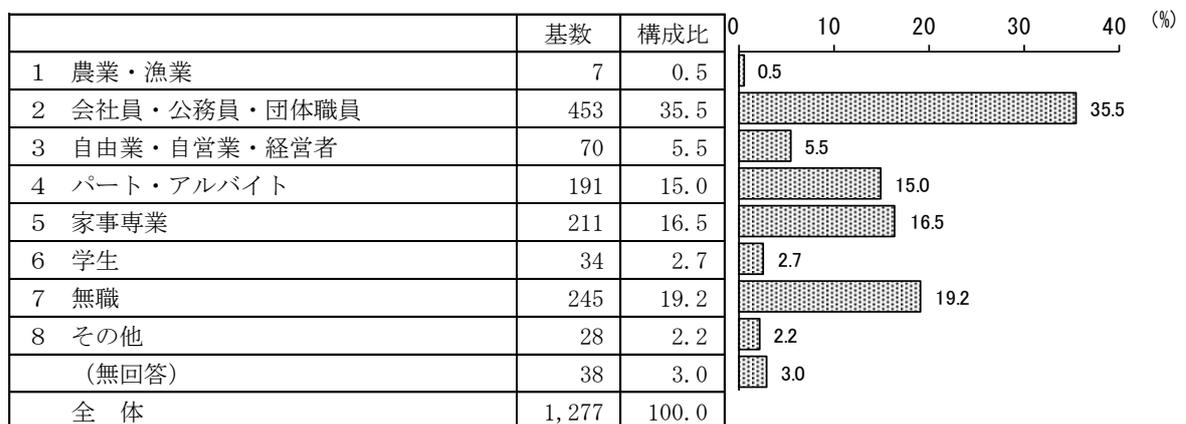
2. 世帯の構成

図表-2 世帯の構成



3. 職業

図表-3 職業



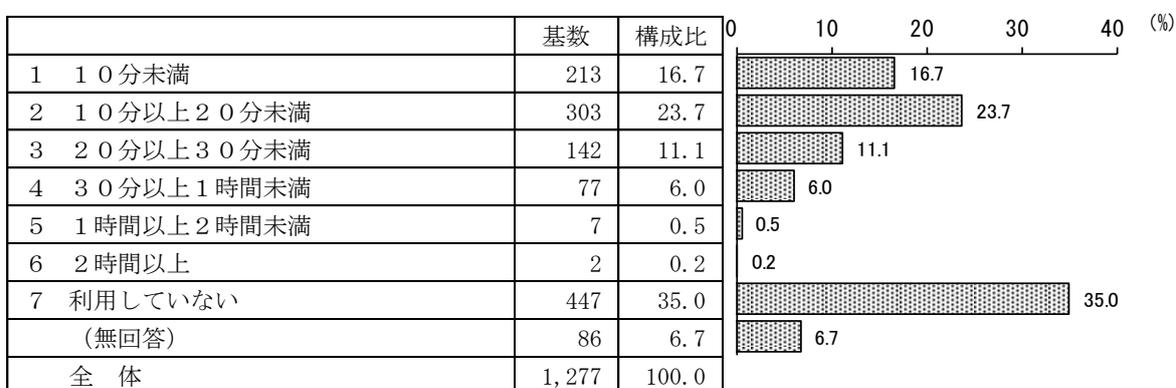
4. 最も利用する図書館・公民館図書室等までの主な移動手段

図表－4 最も利用する図書館・公民館図書室等までの主な移動手段



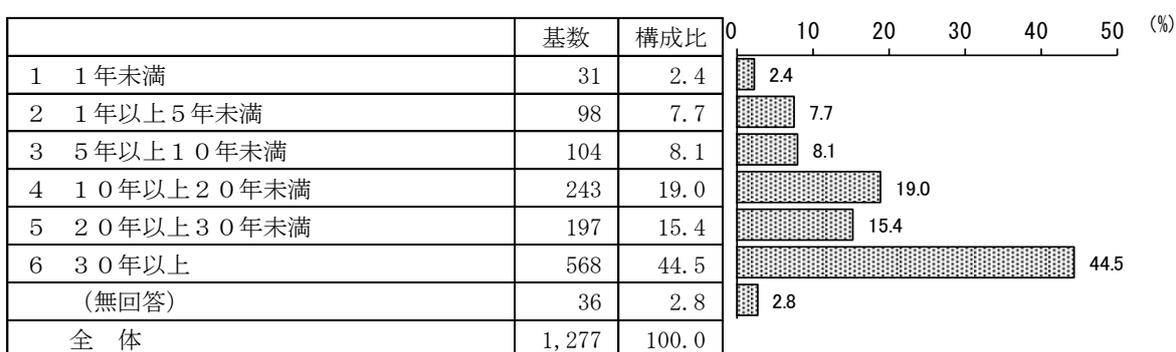
5. 最も利用する図書館・公民館図書室等までの所要時間

図表－5 最も利用する図書館・公民館図書室等までの所要時間



6. 船橋市内での居住年数

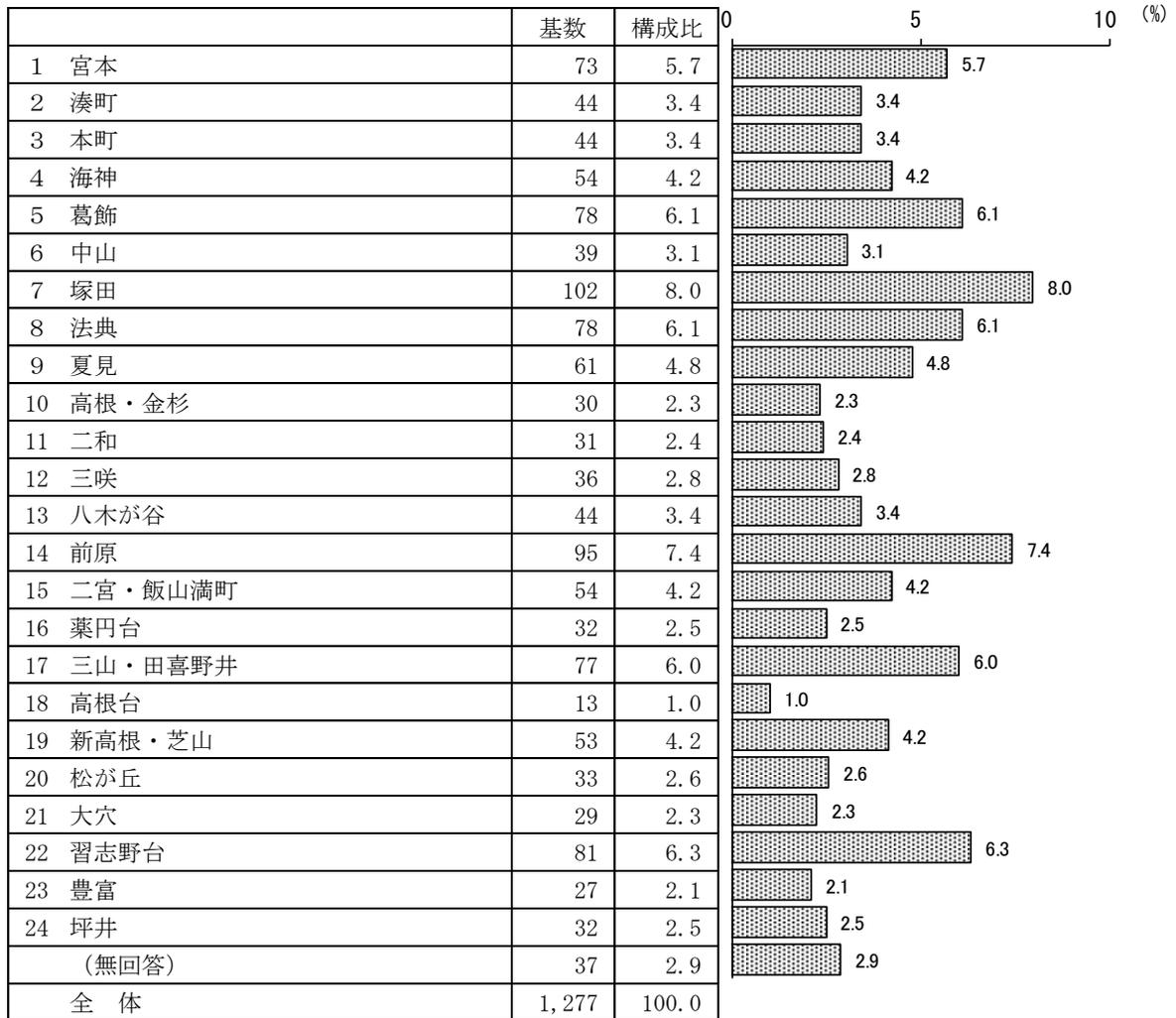
図表－6 船橋市内での居住年数



7. 居住地区

(1) 居住地区 (町名)

図表-7 居住地区 (町名)



(2) 居住地区

図表-8 居住地区



(3) 図書館、公民館図書室等の有無

図表-9 図書館、公民館図書室等の有無



3章 調査結果

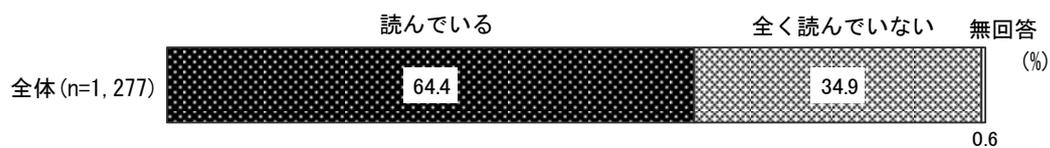
1. 普段の読書について

(1) 普段の読書状況

問1 あなたは普段、本（電子書籍を含む）を読んでいますか。次の中から1つお選びください。

普段の読書状況について尋ねたところ、「読んでいる」が64.4%と6割台半ばであった。一方で「全く読んでいない」は34.9%と3割台半ばとなっている。

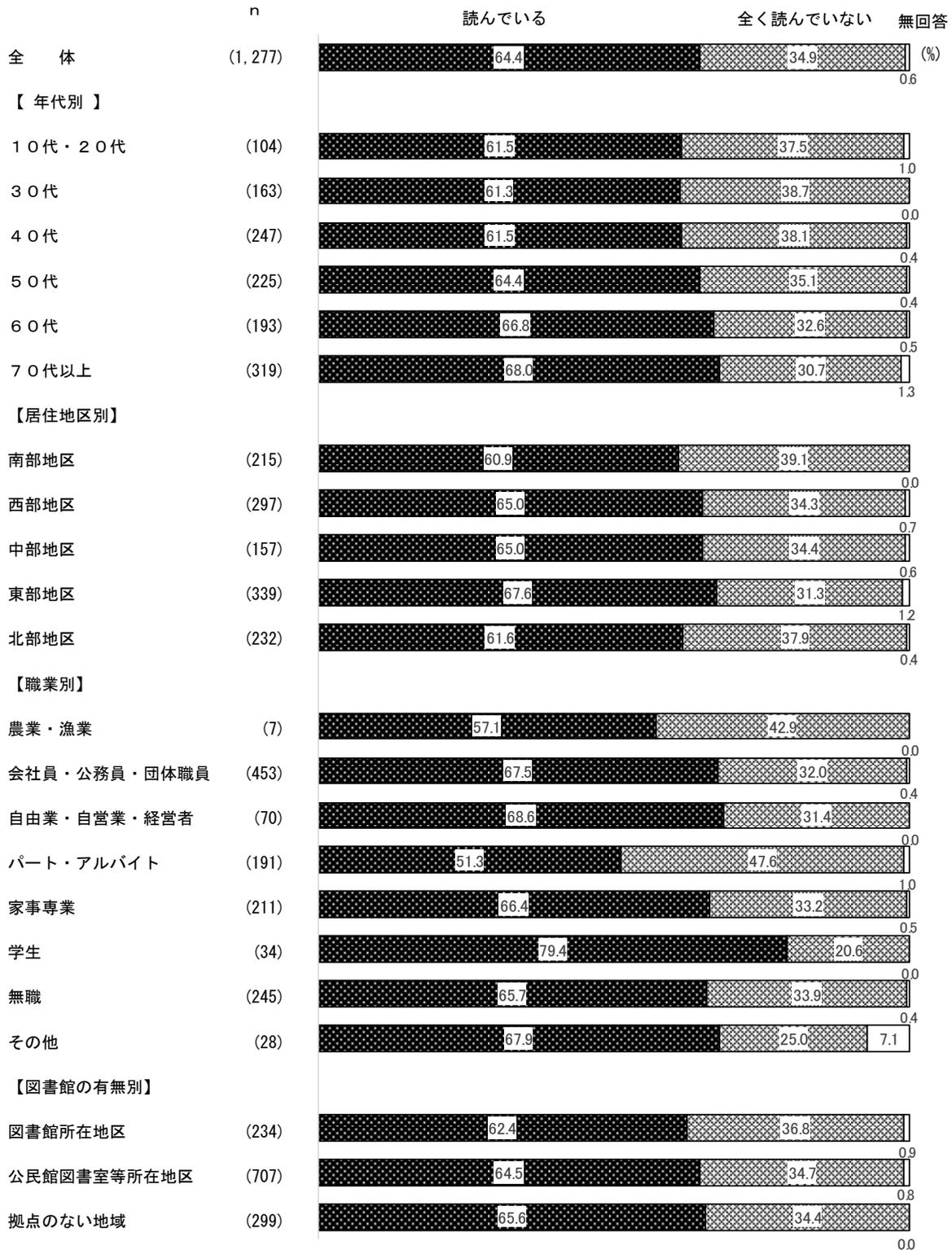
図表－10 普段の読書状況（全体）



年代別にみると、40代以降では「読んでいる」割合が増加する傾向が見られる。
また、職業別では、学生の「読んでいる」割合（79.4%）が約8割と最も高くなっている。

居住地区別、図書館の有無別では、いずれの地域でも「読んでいる」割合が6割を超えており、地域による大きな違いは見られない。

図表-11 普段の読書状況
(年代別/居住地区別/職業別/図書館の有無別)



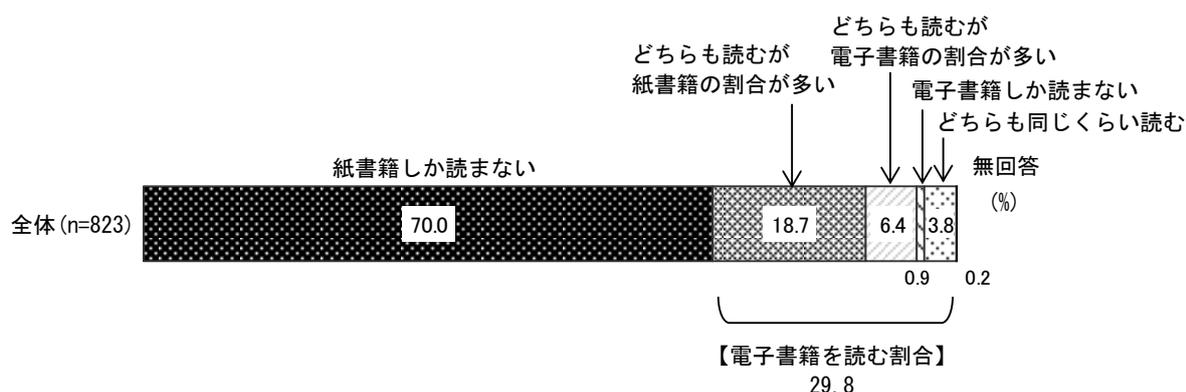
(2) 紙書籍と電子書籍の利用状況

【問2、問3は、問1で「1. 読んでいる」を選択した方におたずねします】
 問2 あなたは普段、紙書籍と電子書籍のどちらを読まれますか。一番近いものを1つ、次の中からお選びください。

「普段、本（電子書籍を含む）を読んでいる」とした方に、紙書籍と電子書籍の利用状況について尋ねたところ、「紙書籍しか読まない」（70.0%）が7割と最も高い。

一方で「どちらも読むが紙書籍の割合が多い」（18.7%）、「どちらも読むが電子書籍の割合が多い」（6.4%）、「電子書籍しか読まない」（0.9%）、「どちらも同じくらい読む」（3.8%）を合わせた【電子書籍を読む割合】（29.8%）は約3割となっている。

図表－12 紙書籍と電子書籍の利用状況（全体）

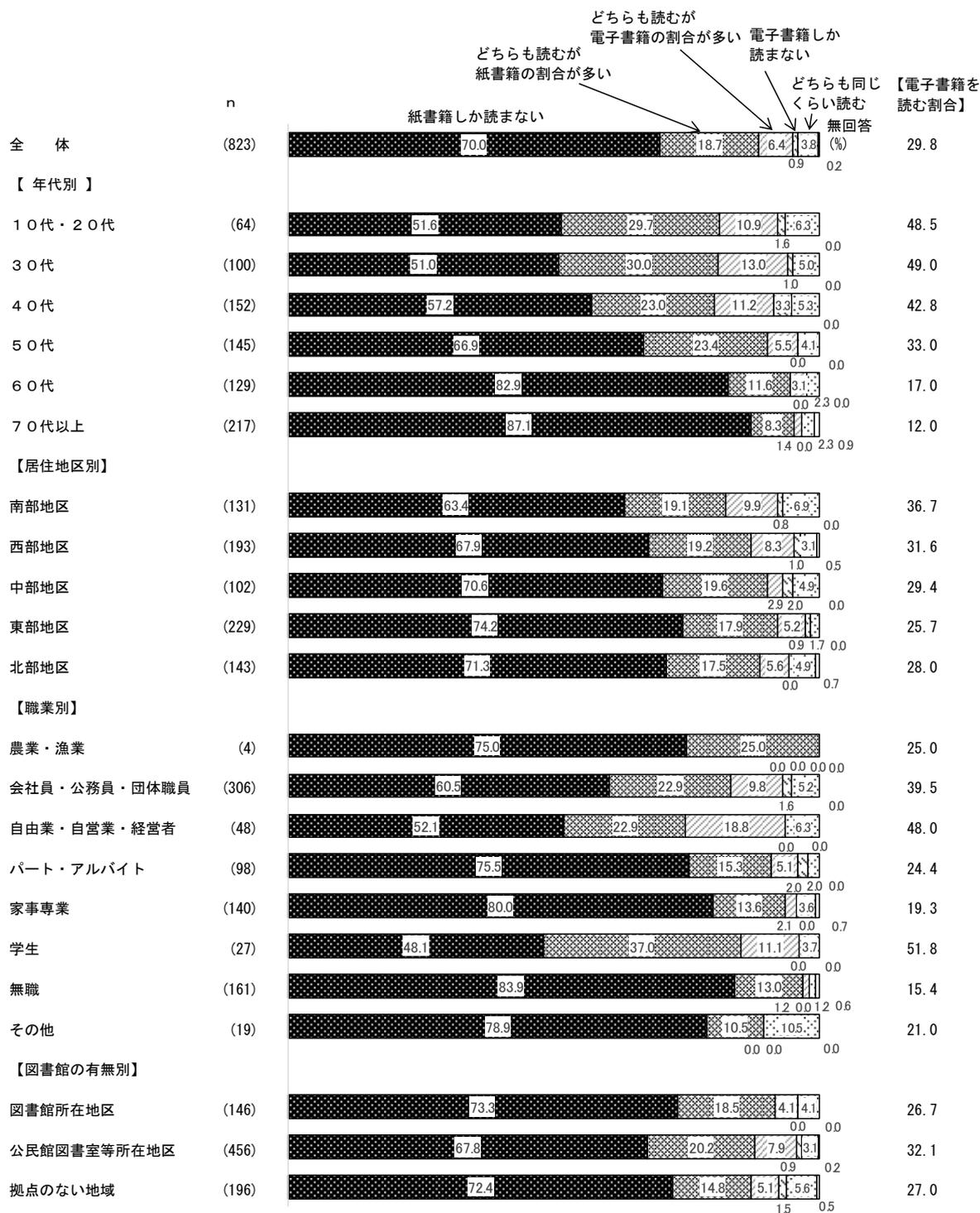


年代別にみると、50代以下では【電子書籍を読む割合】が3割を超えており、10代・20代（48.5%）と30代（49.0%）では約5割が電子書籍を読むとしている。

また、職業別では、【電子書籍を読む割合】が学生（51.8%）、自由業・自営業・経営者（48.0%）で他に比べ高くなっている。

居住地区別では、【電子書籍を読む割合】が南部地区（36.7%）で他に比べ高くなっている。

図表-13 紙書籍と電子書籍の利用状況
(年代別/居住地区別/職業別/図書館の有無別)

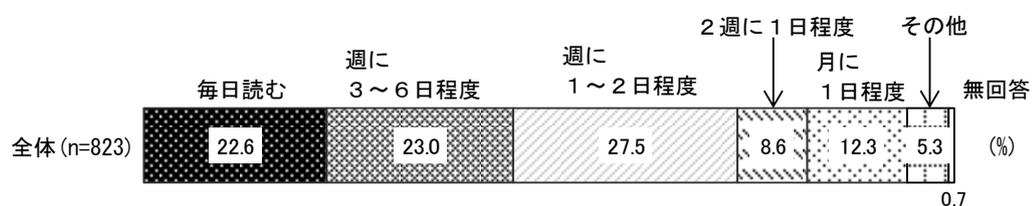


(3) 読書の頻度

問3 あなたは普段、本（電子書籍を含む）をどのくらいの頻度で読んでいますか。一番近いものを1つ、次の中からお選びください。

「普段、本（電子書籍を含む）を読んでいる」とした方に、読書の頻度について尋ねたところ、「週に1～2日程度」（27.5%）が約3割と最も高く、以下「週に3～6日程度」（23.0%）、「毎日読む」（22.6%）と続く。

図表-14 読書の頻度（全体）

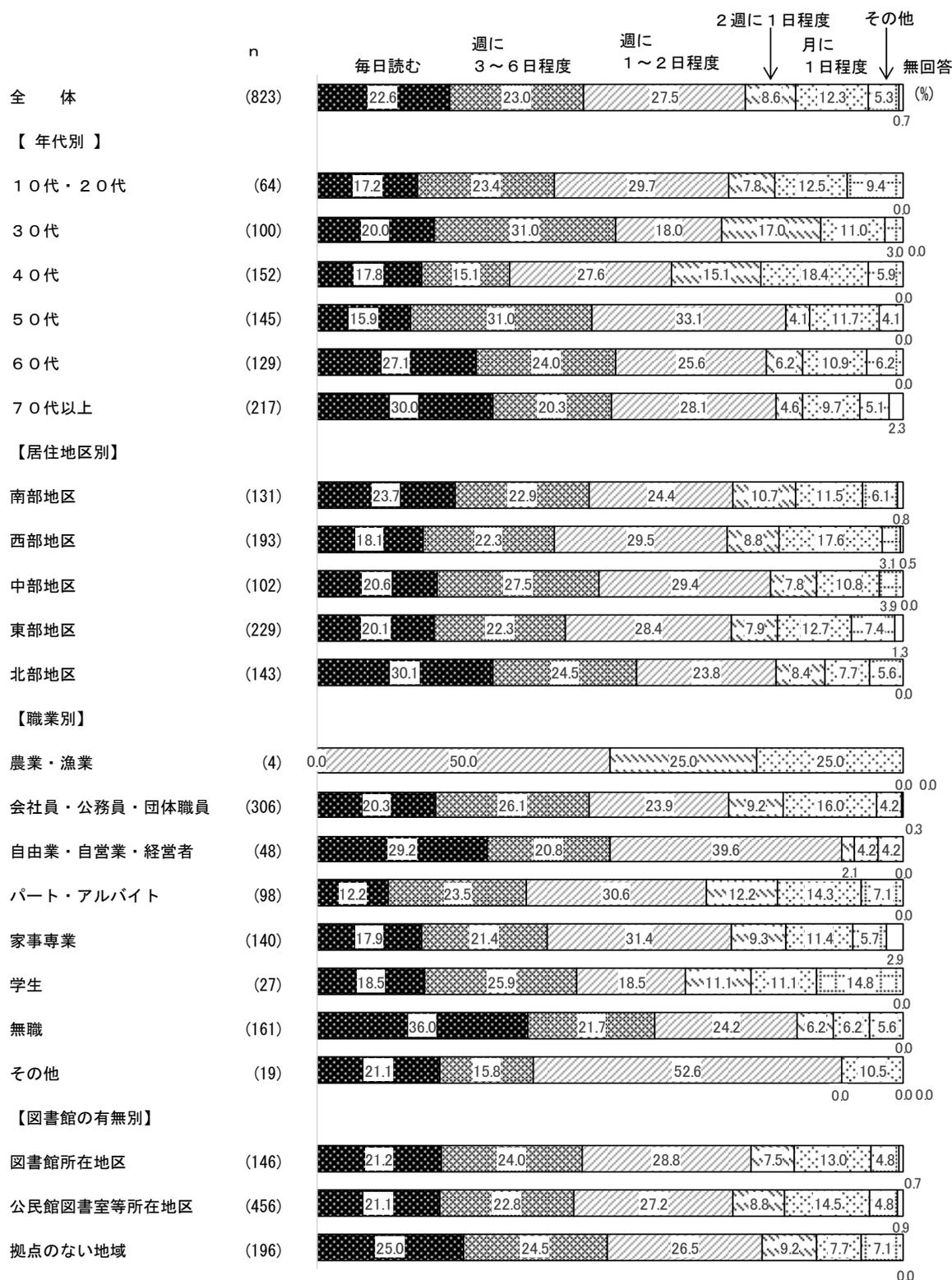


年代別にみると、「毎日読む」割合は、60代（27.1%）、70代以上（30.0%）で高くなっている。

また、職業別では、「毎日読む」割合が、無職（36.0%）、自由業・自営業・経営者（29.2%）で他に比べ高くなっている。

居住地区別では、「毎日読む」割合が、北部地区（30.1%）で他に比べ高くなっている。

図表-15 読書の頻度
(年代別/居住地区別/職業別/図書館の有無別)

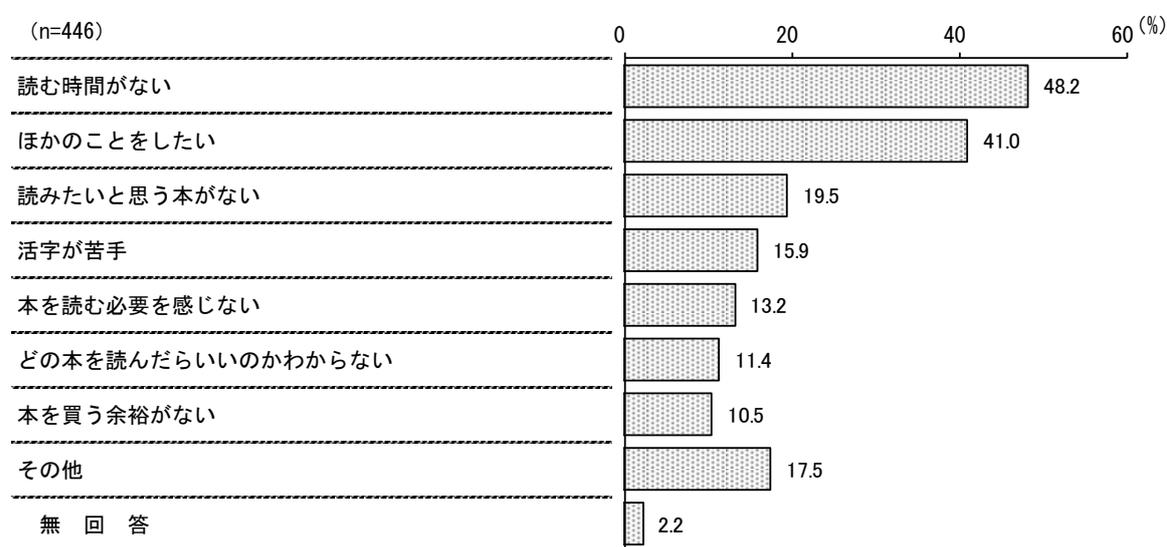


(4) 読書しない理由

【問4は、問1で「2. 全く読んでいない」を選択した方におたずねします】
問4 あなたが本を読まない理由を次の中からいくつでもお選びください。

「普段、本（電子書籍を含む）を全く読んでいない」とした方に、読書しない理由について尋ねたところ、「読む時間がない」（48.2%）が5割と最も高く、以下「ほかのことをしたい」（41.0%）、「読みたいと思う本がない」（19.5%）と続く。

図表-16 読書しない理由（全体）



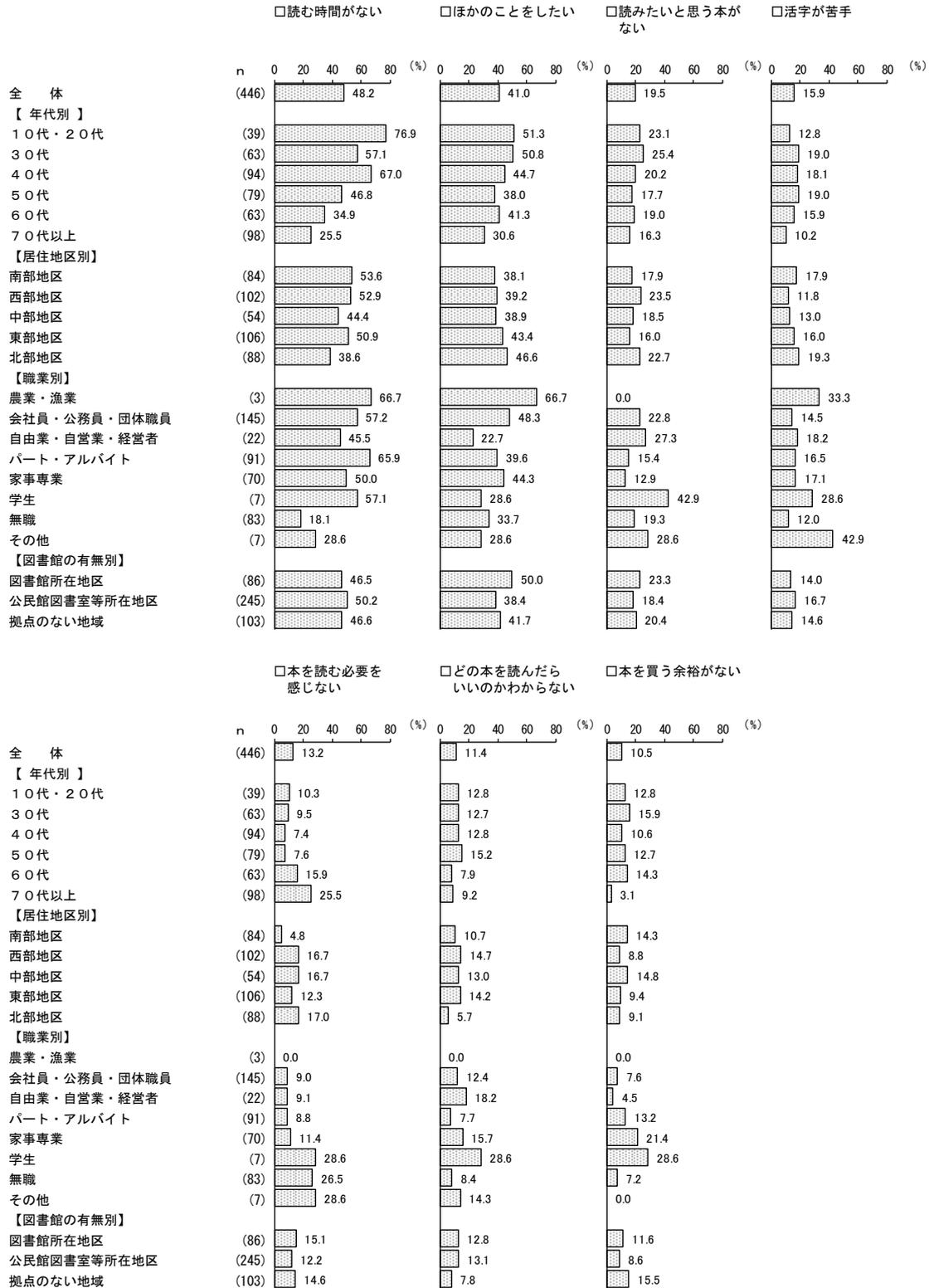
年代別にみると、「読む時間がない」は、10代・20代（76.9%）で最も高くなっている。

また、職業別では、パート・アルバイトの「読む時間がない」（65.9%）割合が他に比べ高くなっている。

図書館の有無別で、「読む時間がない」の回答割合に大きな違いは見られない。

図表-17 読書しない理由

(年代別/居住地区別/職業別/図書館の有無別)



2. 図書館・公民館図書室等について

(1) 利用頻度

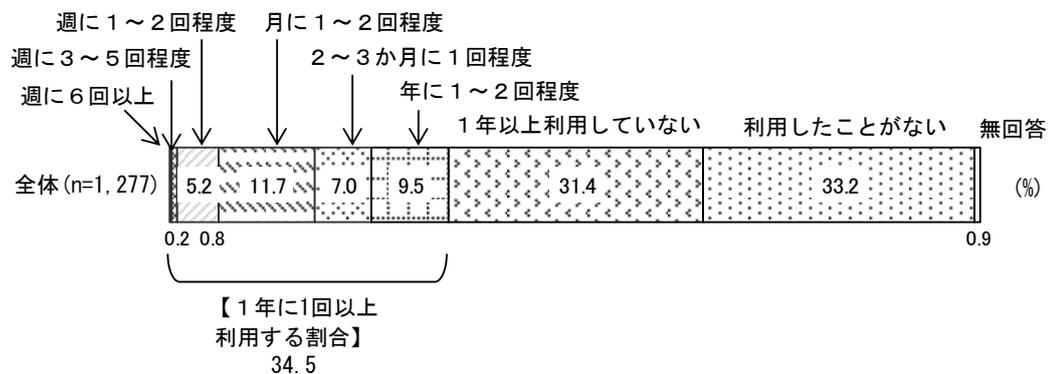
船橋市には図書館と移動図書館、図書館とオンラインでネットワーク化している公民館図書室・三山市民センター図書室・図書貸出返却窓口（以下、これらを「公民館図書室等」と表示します）があります。

問5 あなたは普段、図書館、公民館図書室等をどれくらい利用していますか。一番近いものを1つ、次の中からお選びください。

図書館・公民館図書室等の利用頻度について尋ねたところ、【1年に1回以上利用する割合】(34.5%)が3割台半ばとなっている。

一方で、「利用したことがない」(33.2%)が3割台半ば、「1年以上利用していない」(31.4%)が約3割となっている。

図表-18 利用頻度（全体）



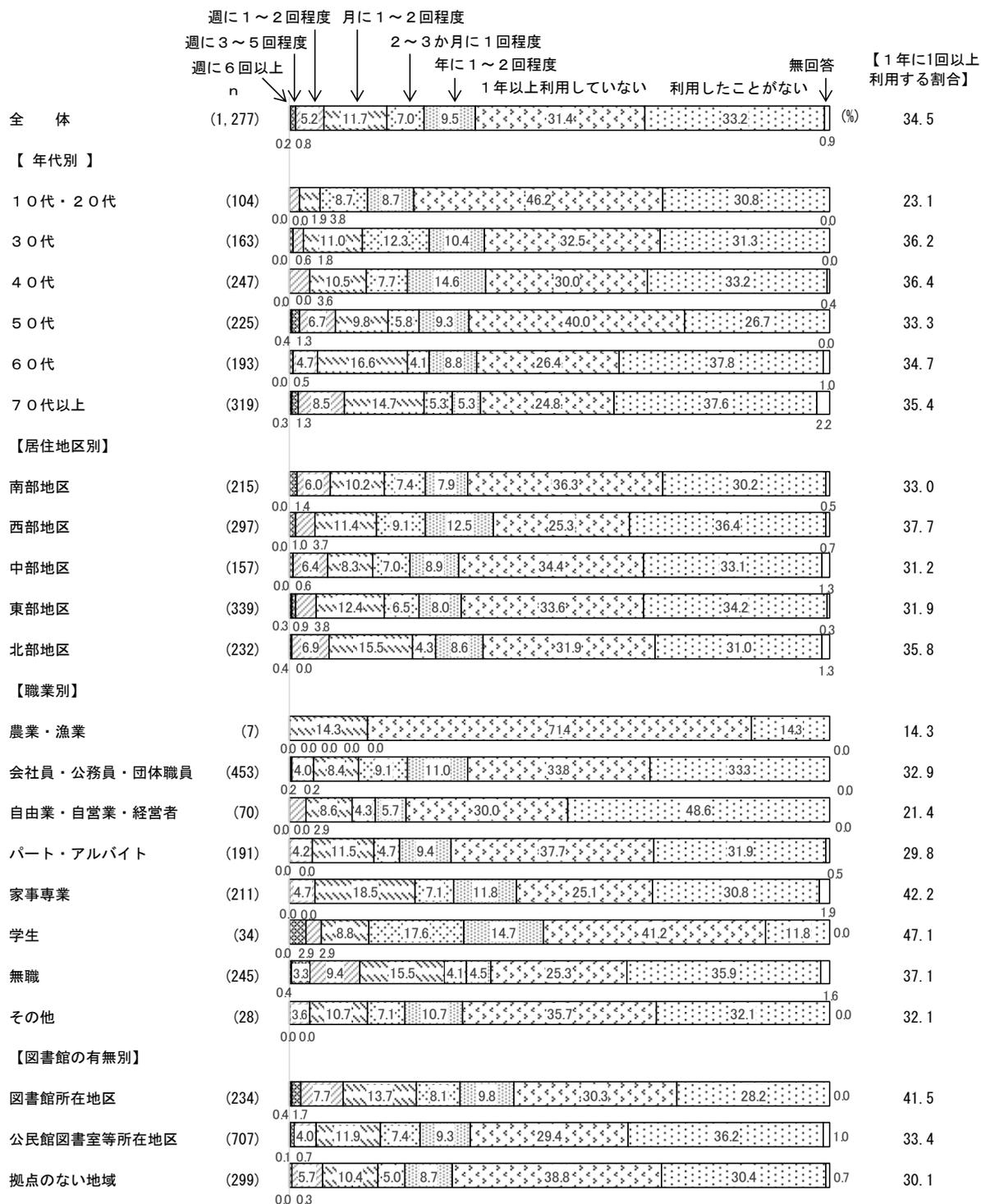
年代別にみると、10代・20代の【1年に1回以上利用する割合】(23.1%)が他の年代に比べ低くなっている。

また、職業別では、【1年に1回以上利用する割合】が、学生(47.1%)と家事専業(42.2%)で高くなっている。

居住地区別で、【1年に1回以上利用する割合】に大きな違いは見られない。

図書館の有無別で、図書館所在地区で【1年に1回以上利用する割合】(41.5%)が他の地区に比べ高くなっている。

図表-19 利用頻度
(年代別/居住地区別/職業別/図書館の有無別)



(2) 船橋市図書館資料利用券の所有状況

【問6～問14は、問5で「1」～「6」を選択した方におたずねします】
問6 あなたは、船橋市図書館資料利用券を現在お持ちですか。

「図書館、公民館図書室等を1年に1回以上利用する」とした方に、船橋市図書館資料利用券の所有状況について尋ねたところ、「持っている」が79.1%と約8割であった。一方で「持っていない」は19.5%と約2割となっている。

図表-20 船橋市図書館資料利用券の所有状況（全体）

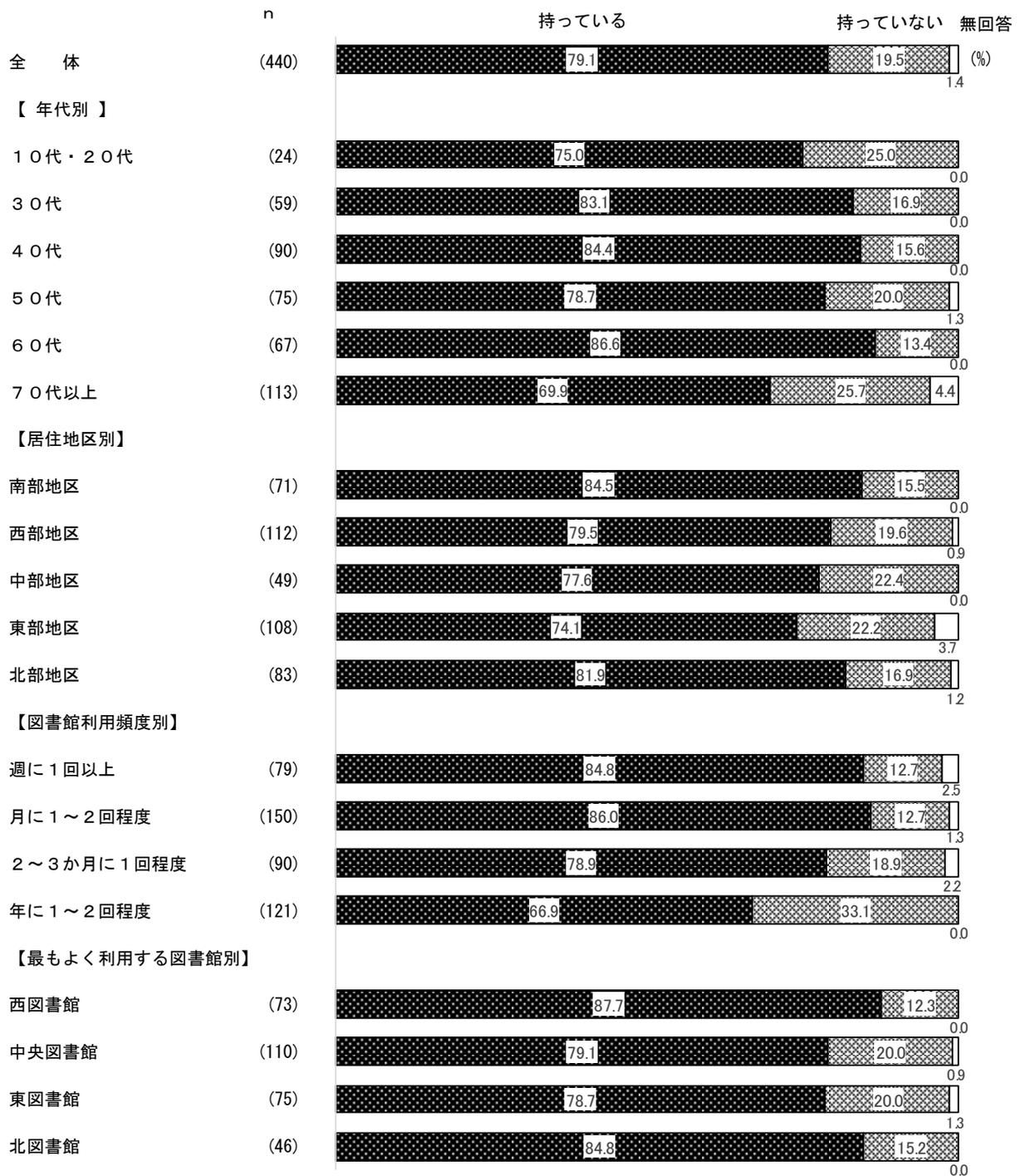


年代別にみると、70代以上の「持っている」(69.9%)が他の年代に比べ低くなっている。

また、図書館利用頻度別では、「持っている」割合が、「週に1回以上」(84.8%)と「月に1~2回程度」(86.0%)の利用者では8割台半ばであるのに対し、年に1~2回程度の利用者(66.9%)では6割台半ばとなっている。

最も利用する図書館別では、西図書館(87.7%)が他に比べ高くなっている。

図表-21 船橋市図書館資料利用券の所有状況
(年代別/居住地区別/利用頻度別/最もよく利用する図書館別)



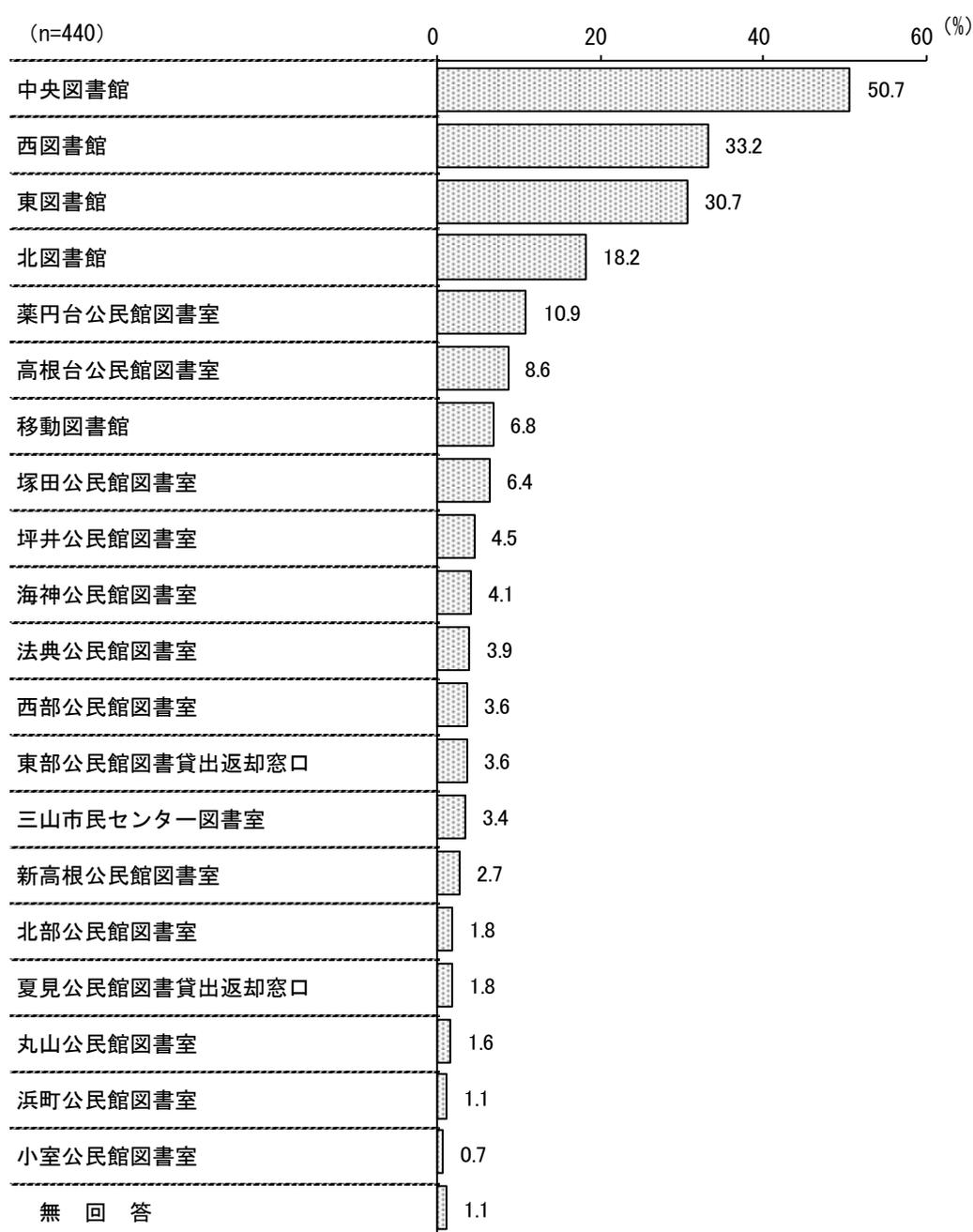
(3) 図書館・公民館図書室等の利用について

①利用経験のある施設

問7 あなたが利用したことがある図書館、公民館図書室等はどこですか。
次の中からいくつでもお選びください。

「図書館、公民館図書室等を1年に1回以上利用する」とした方に、利用経験のある施設について尋ねたところ、「中央図書館」(50.7%)が約5割と最も高く、以下「西図書館」(33.2%)、「東図書館」(30.7%)、「北図書館」(18.2%)と続く。

図表-22 利用経験のある施設（全体）

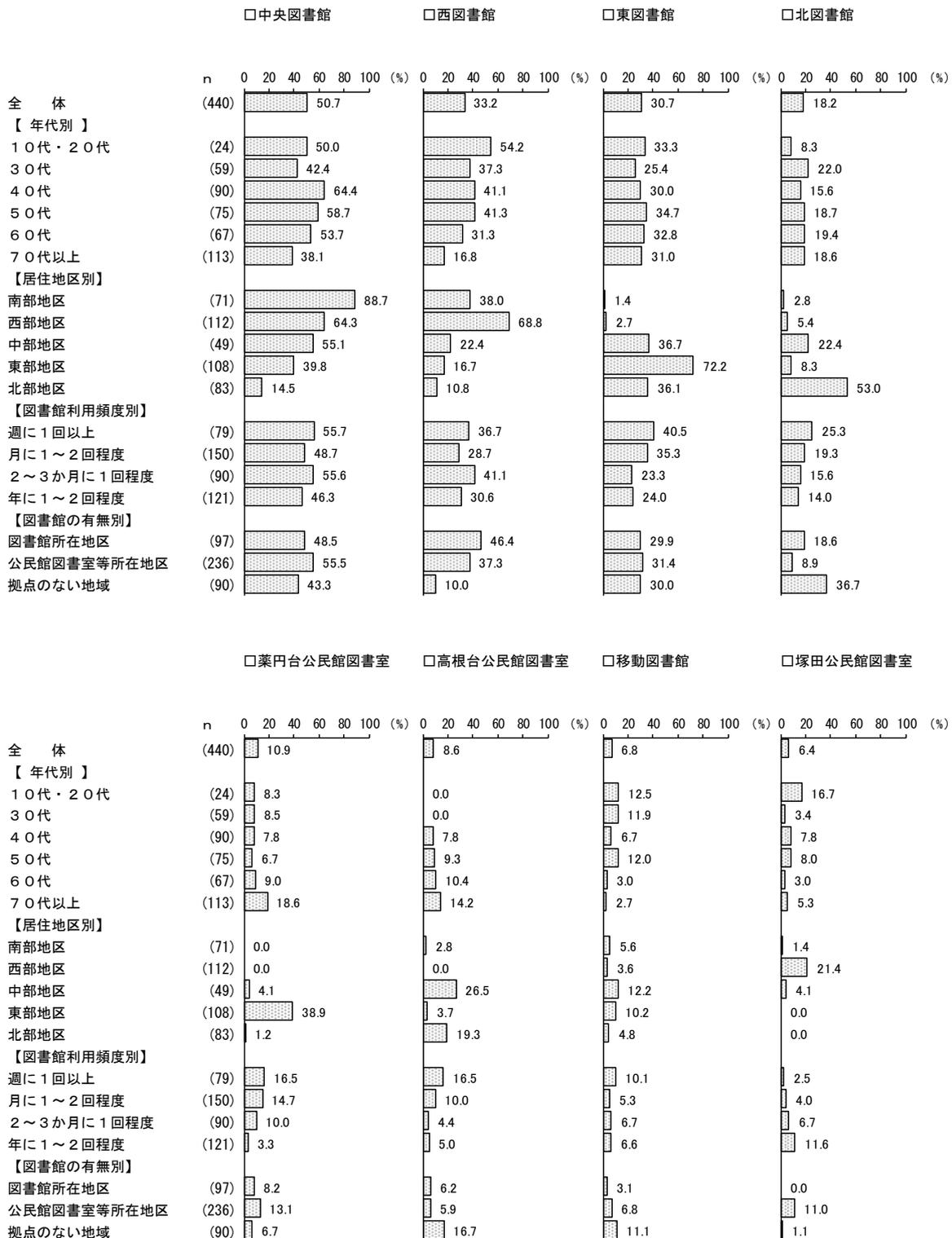


年代別にみると、「西図書館」は10代・20代（54.2%）が5割台半ばで最も高く、「中央図書館」は40代（64.4%）が6割台半ばで最も高くなっている。

また、居住地区別では、北部地区居住者の「北図書館」の利用経験（53.0%）が、南部地区居住者の「中央図書館」（88.7%）、西部地区居住者の「西図書館」（68.8%）、東部地区居住者の「東図書館」（72.2%）に比べ低くなっている。

図書館の有無別では、拠点のない地域では「北図書館」の利用経験が他の地区に比べ高くなっている。

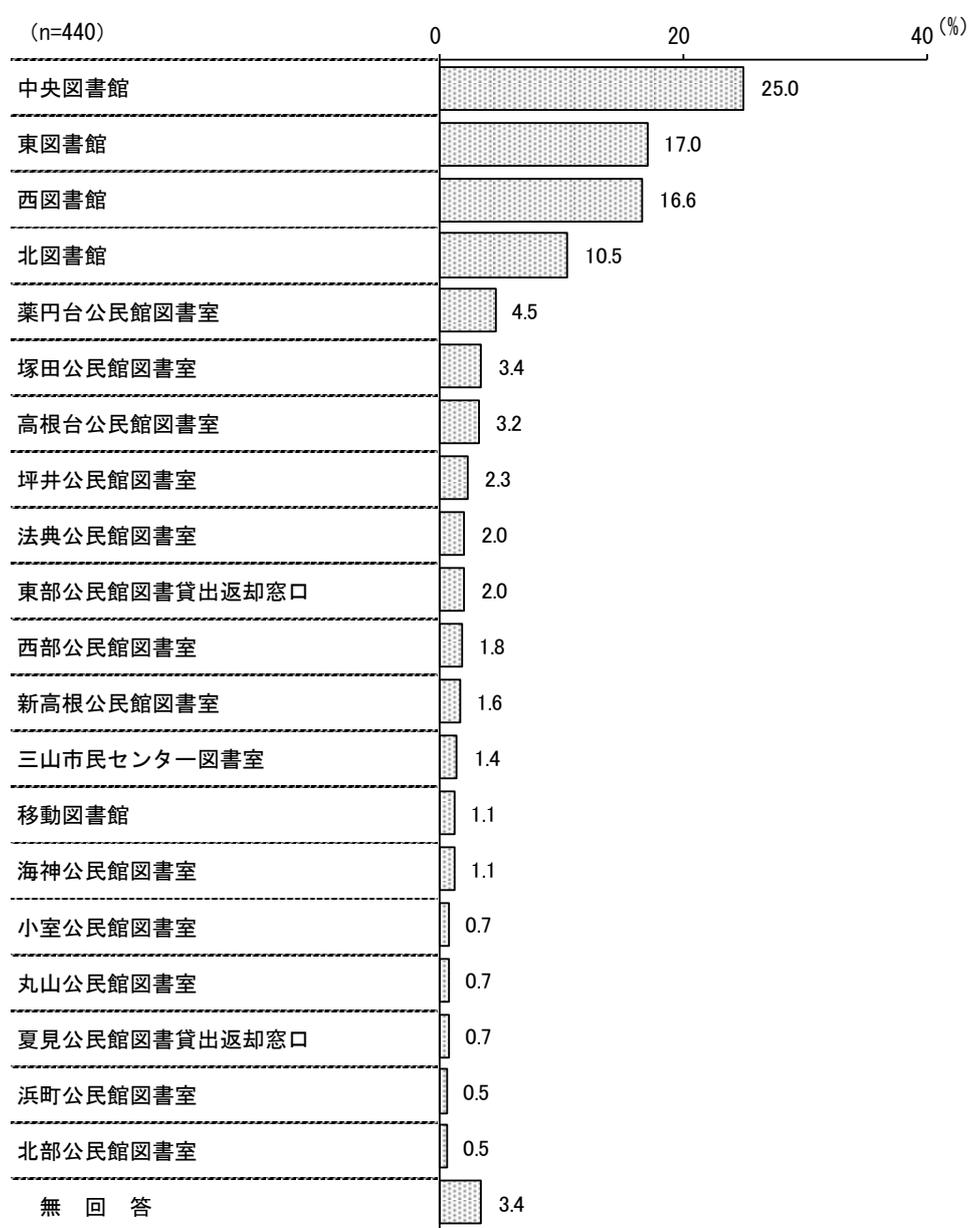
図表-23 利用経験のある施設
(年代別/居住地区別/利用頻度別/図書館の有無別-上位8施設)



②最も利用する施設

問8 問7で選択いただいた中で、あなたが最も利用する図書館、公民館図書室等の番号を1つご記入ください。

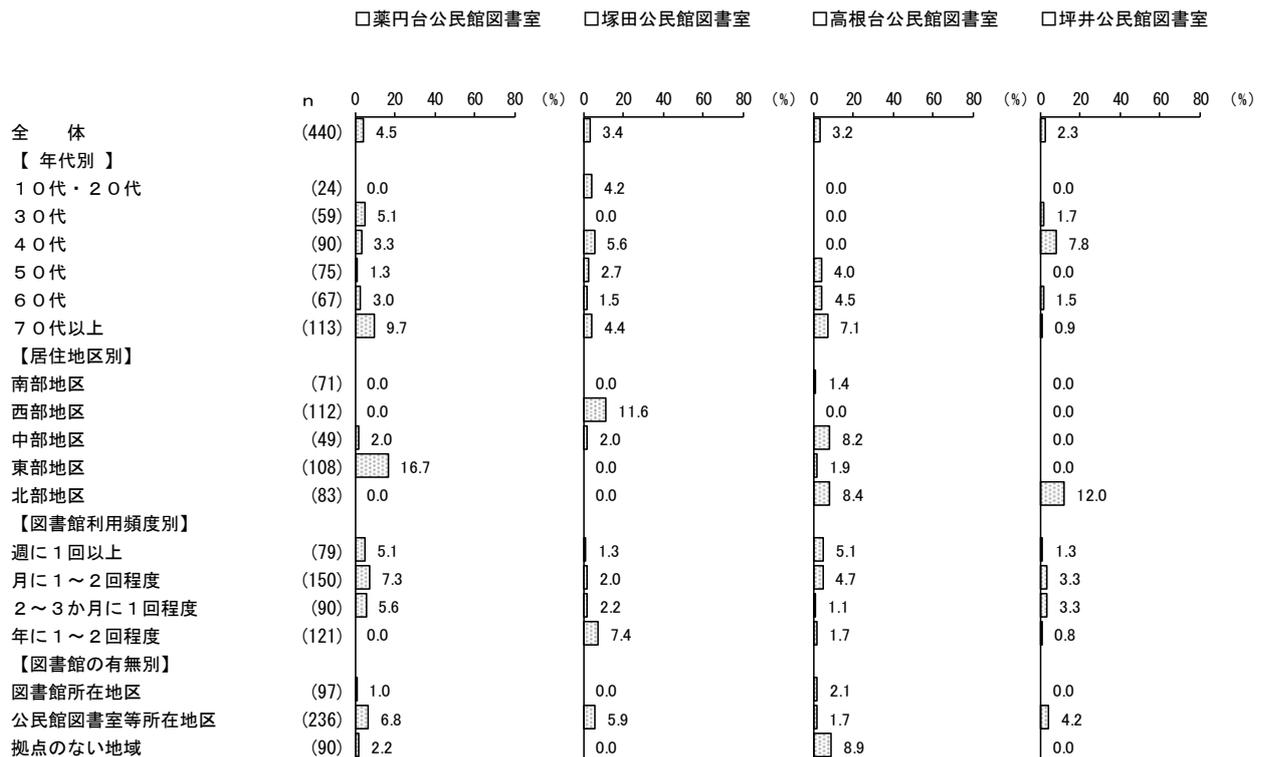
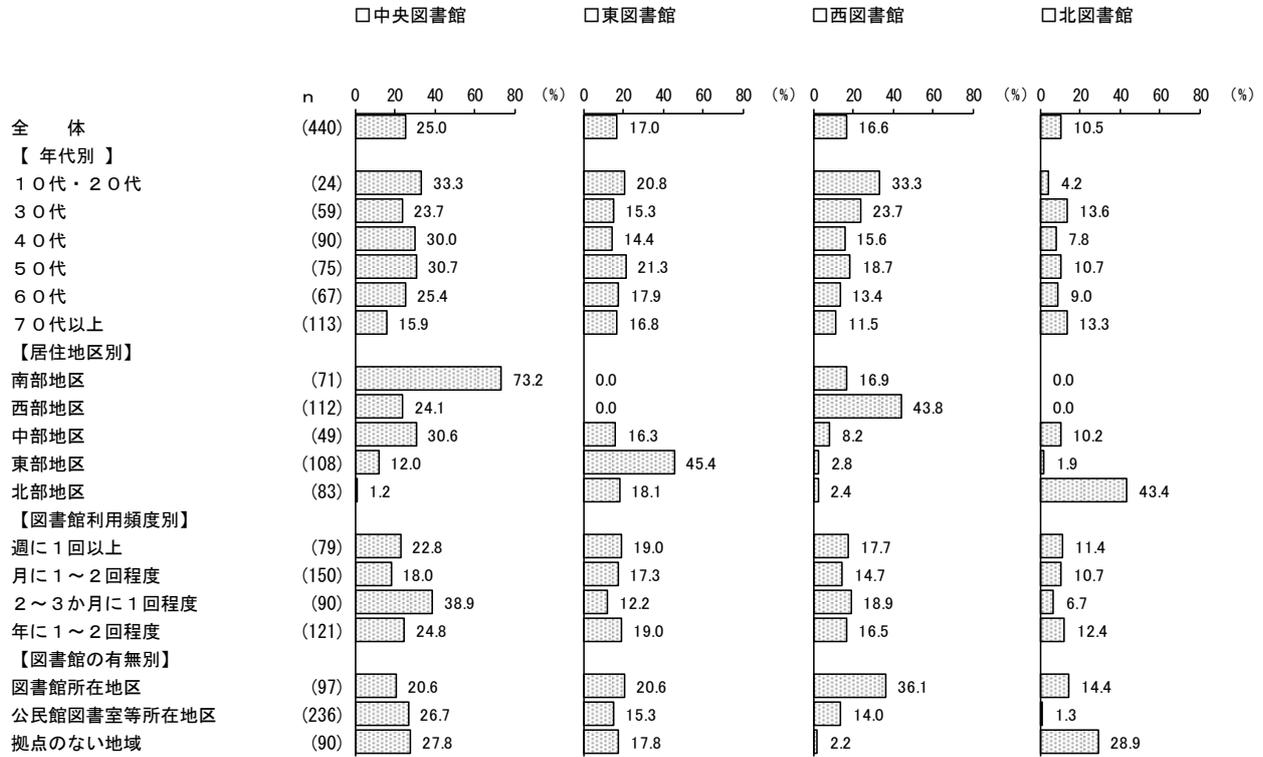
「利用経験のある施設」を回答した方に、その中で最も利用する施設について尋ねたところ、「中央図書館」(25.0%)が2割割台半ばと最も高く、以下「東図書館」(17.0%)、「西図書館」(16.6%)、「北図書館」(10.5%)と続く。



図書館の有無別にみると、拠点のない地域では「北図書館」(28.9%)、中央図書館(27.8%)がそれぞれ3割弱と高くなっている。

また、図書館利用頻度別では、「中央図書館」で2～3か月に1回程度(38.9%)が他に比べ高くなっている。

図表-25 最も利用する施設
(年代別/居住地区別/利用頻度別/最もよく利用する図書館別—上位8施設)

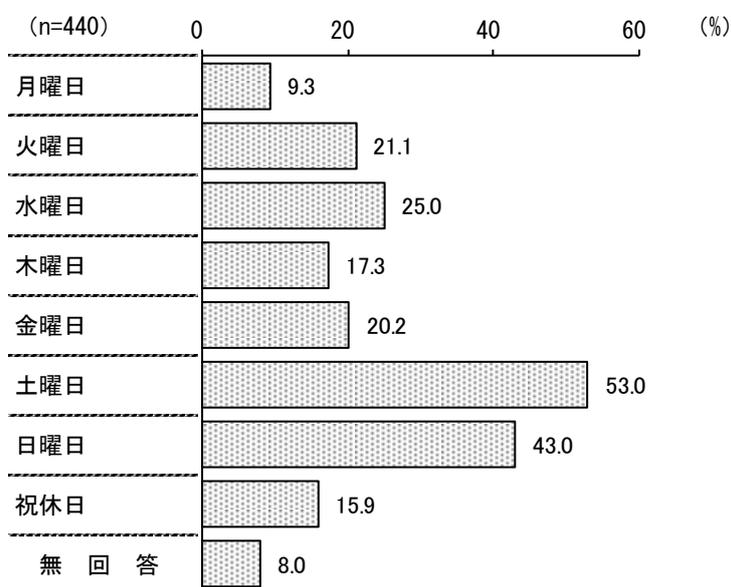


(4) 利用する曜日

【問9～問14は、問8で「最も利用するとお答えの図書館、公民館図書室等」について、おたずねします】
問9 よく来館する日をいくつでもお選びください。

「図書館、公民館図書室等を1年に1回以上利用する」とした方に、利用する曜日について尋ねたところ、「土曜日」(53.0%)が5割台半ばと最も高く、次いで「日曜日」(43.0%)、「水曜日」(25.0%)と続く。

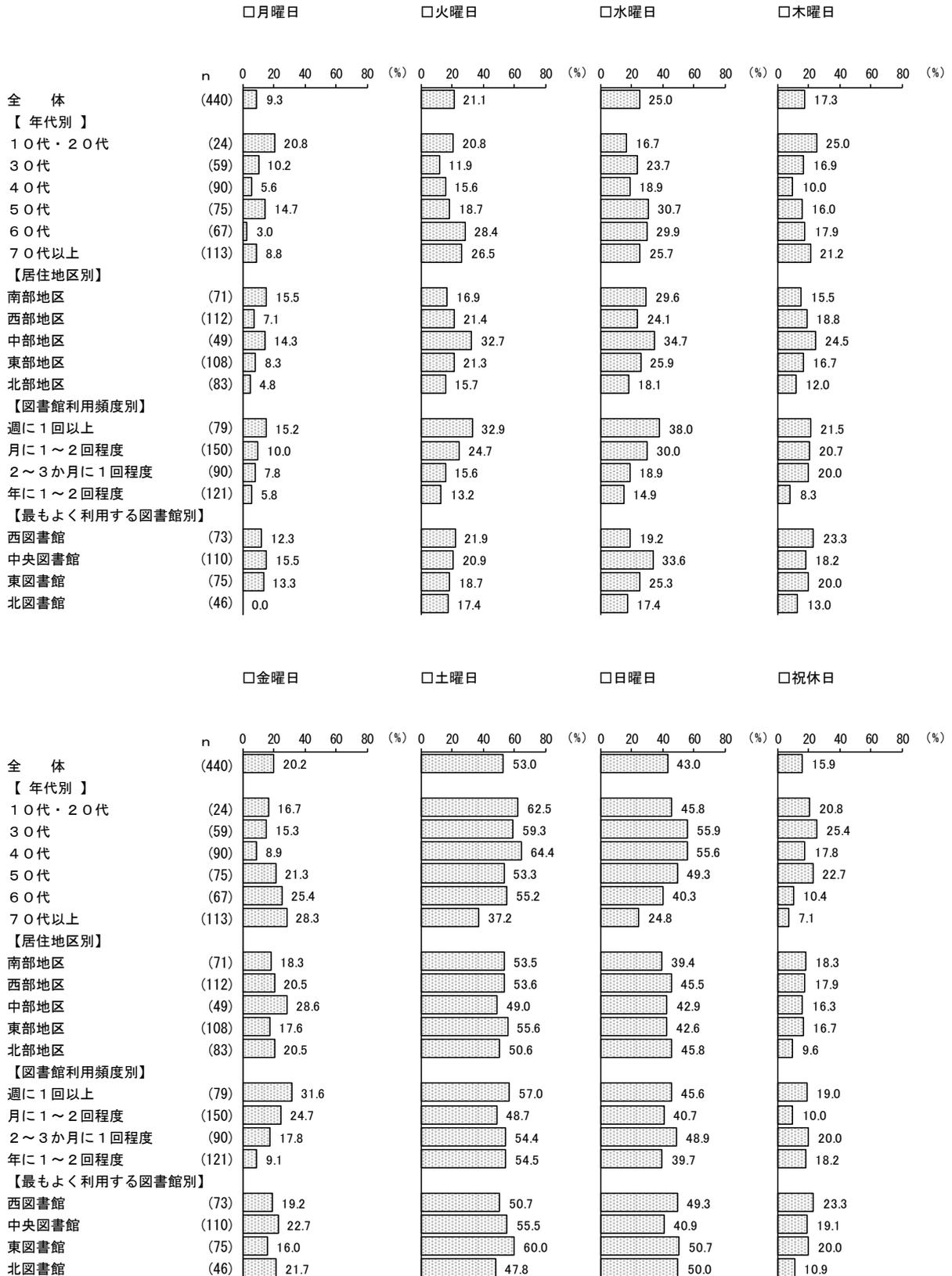
図表-26 利用する曜日（全体）



年代別にみると、70代以上では利用する曜日に分散傾向が見られるが、それ以外の年代では「土曜日」「日曜日」に利用が集中している。

また、最もよく利用する図書館別では、中央図書館は「水曜日」(33.6%)が他の図書館に比べ高くなっており、「日曜日」(40.9%)が他の図書館に比べ低くなっている。

図表-27 利用する曜日
(年代別/居住地区別/利用頻度別/最もよく利用する図書館別)



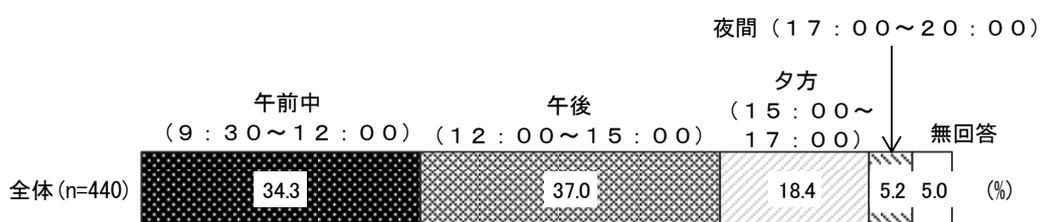
(5) 利用する時間帯

問10 来館する時間はいつが最も多いですか。一番近いものを1つお選びください。

「図書館、公民館図書室等を1年に1回以上利用する」とした方に、利用する時間帯について尋ねたところ、「午後（12：00～15：00）」（37.0%）が4割弱と最も高く、次いで「午前中（9：30～12：00）」（34.3%）、「夕方（15：00～17：00）」（18.4%）と続く。

また、「夜間（17：00～20：00）」は5.2%となっている。

図表-28 利用する時間帯（全体）

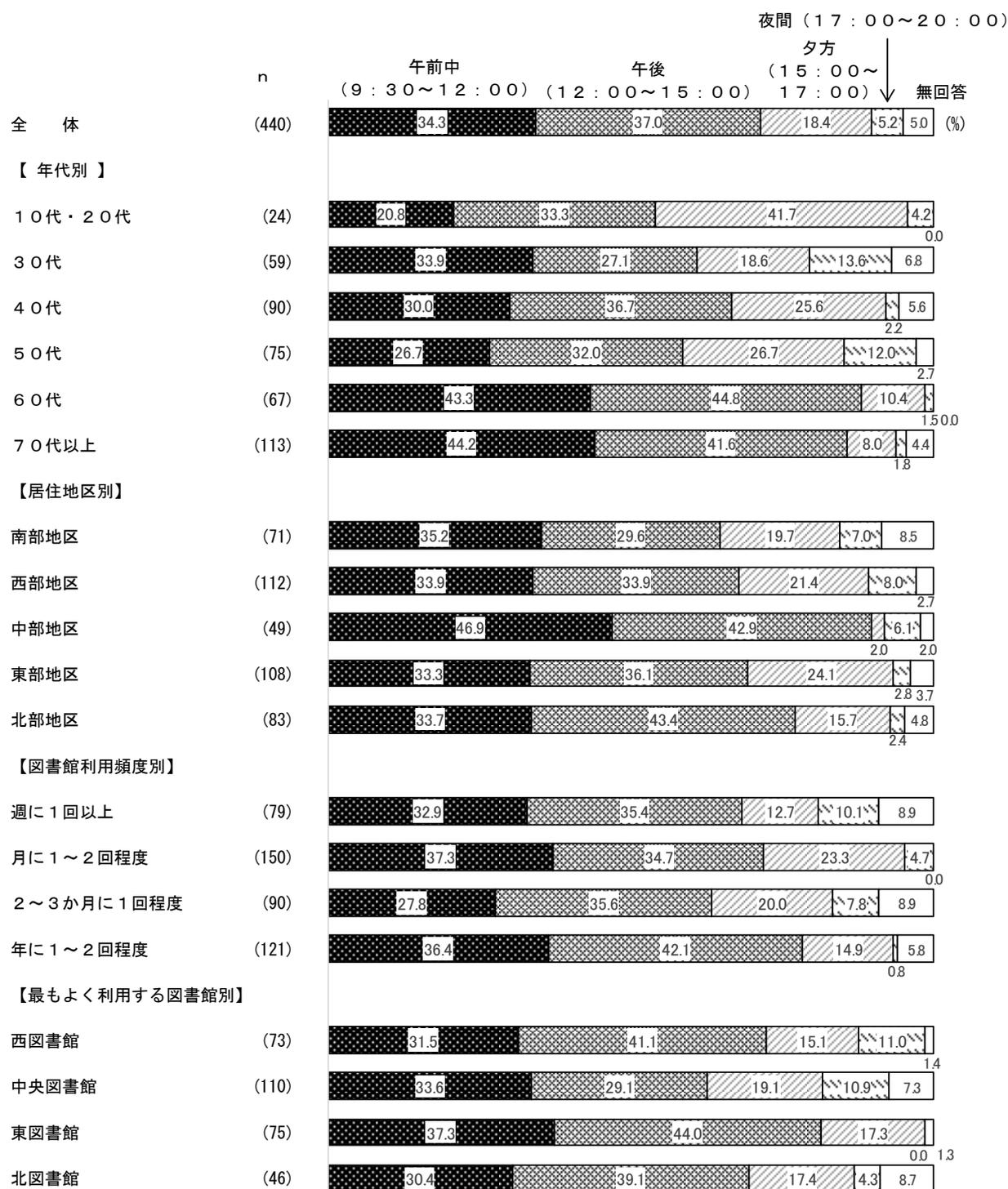


年代別にみると、60代以上では「午前中（9：30～12：00）」「午後（12：00～15：00）」に利用が集中している一方で、10代・20代では「夕方（15：00～17：00）」の時間帯の利用が4割を超えている。

また、居住地区別では、中部地区は「午前中（9：30～12：00）」（46.9%）と「午後（12：00～15：00）」（42.9%）の利用が9割を占めている。

最も利用する図書館別では、東図書館で「夜間（17：00～20：00）」の回答はなかった。

図表-29 利用する時間帯
(年代別/居住地区別/利用頻度別/最もよく利用する図書館別)

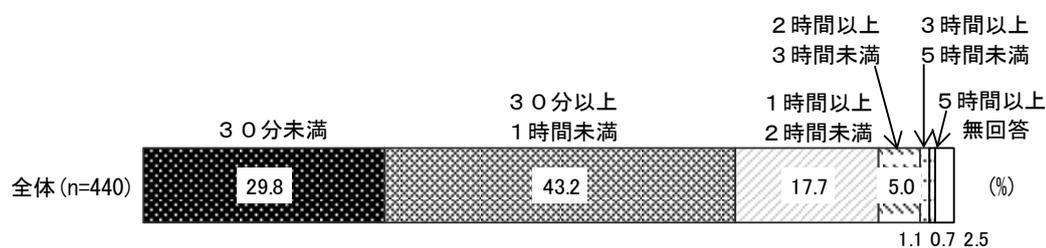


(6) 利用1回あたりの滞在時間

問11 図書館、公民館図書室等の滞在時間はどれくらいですか。一番近いものを1つお選びください。

「図書館、公民館図書室等を1年に1回以上利用する」とした方に、利用1回あたりの滞在時間について尋ねたところ、「30分以上1時間未満」(43.2%)が4割台半ばと最も高く、次いで「30分未満」(29.8%)、「1時間以上2時間未満」(17.7%)と続く。

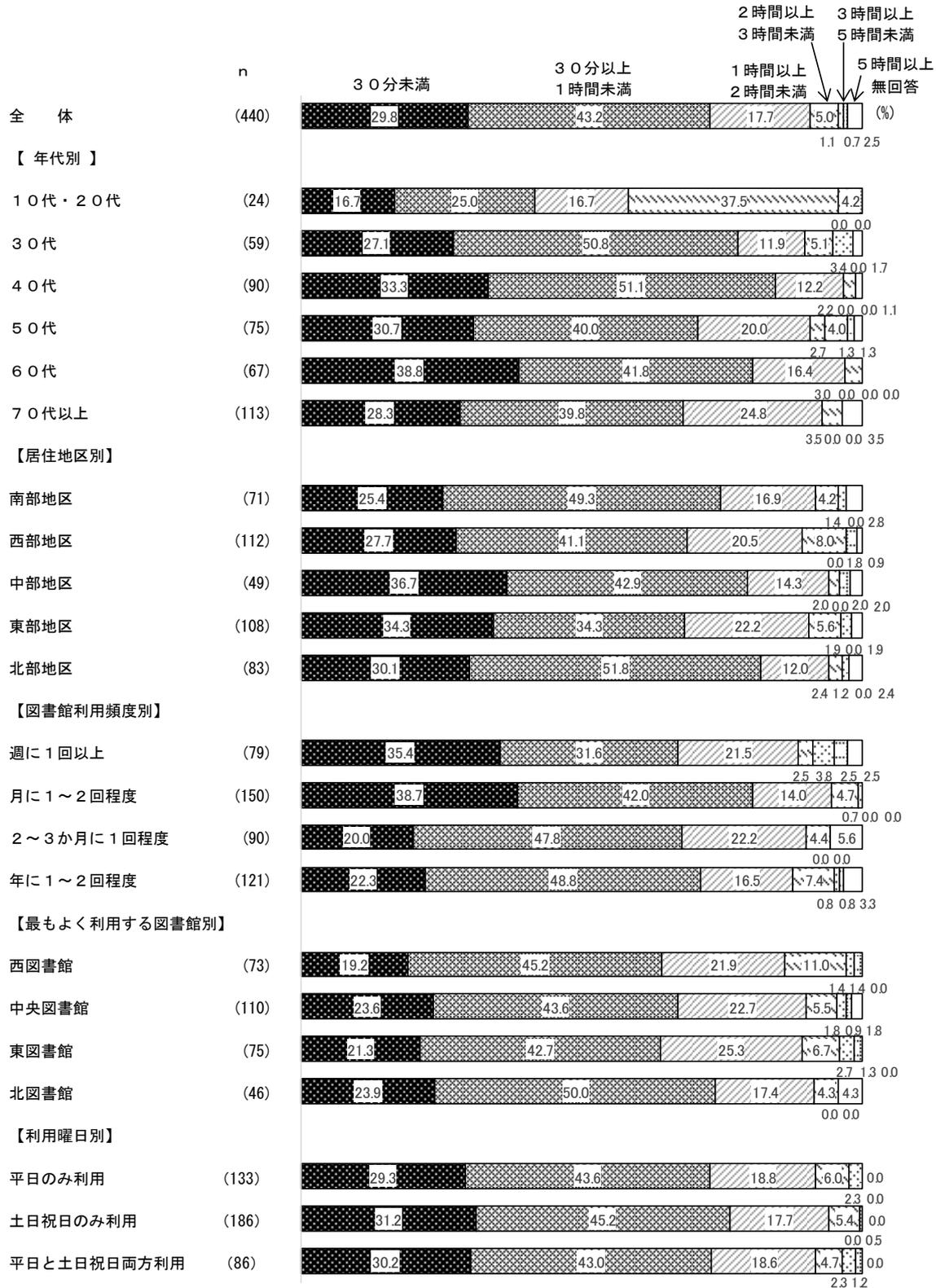
図表-30 利用1回あたりの滞在時間 (全体)



年代別にみると、10代・20代では「2時間以上3時間未満」の割合が他の年代に比べて高くなっている。

また、図書館利用頻度別では、月に1～2回程度の利用者は、「30分未満」(38.7%)と「30分以上1時間未満」(42.0%)と合わせた『1時間未満』の割合が他に比べて高くなっている。利用曜日別では特に大きな違いは見られない。

図表-31 利用1回あたりの滞在時間
(年代別/居住地区別/利用頻度別/最もよく利用する図書館別/利用曜日別)

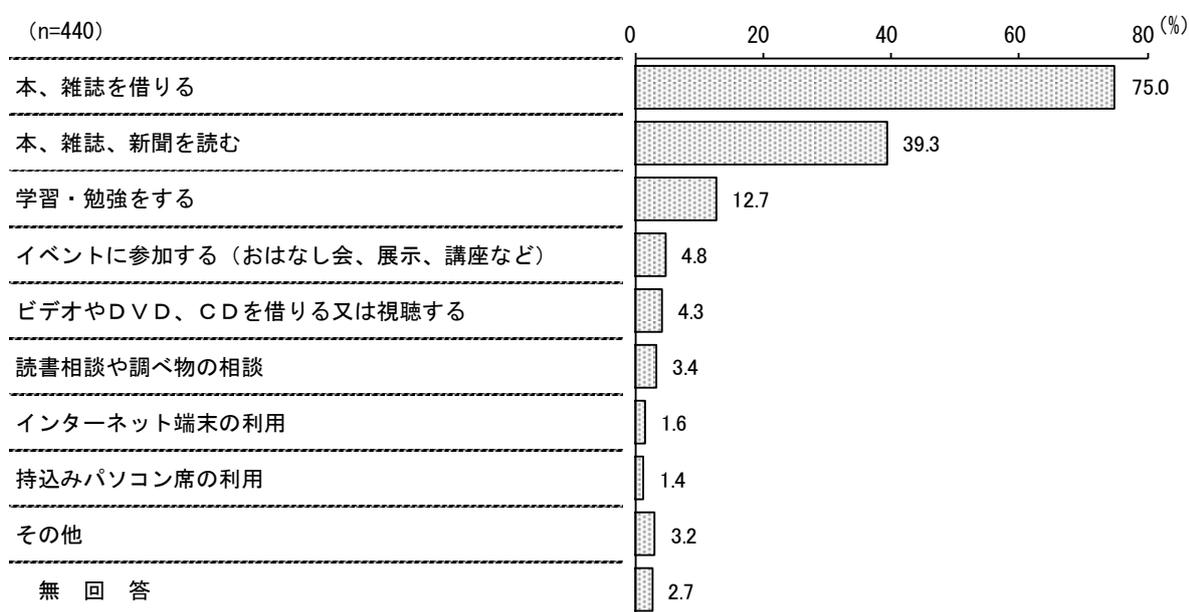


(7) 利用目的

問12 図書館、公民館図書室等を利用する目的をお聞かせください。次の中からいくつでもお選びください。

「図書館、公民館図書室等を1年に1回以上利用する」とした方に、利用目的について尋ねたところ、「本、雑誌を借りる」(75.0%)が7割台半ばと最も高く、以下「本、雑誌、新聞を読む」(39.3%)、「学習・勉強をする」(12.7%)と続く。

図表-32 利用目的(全体)



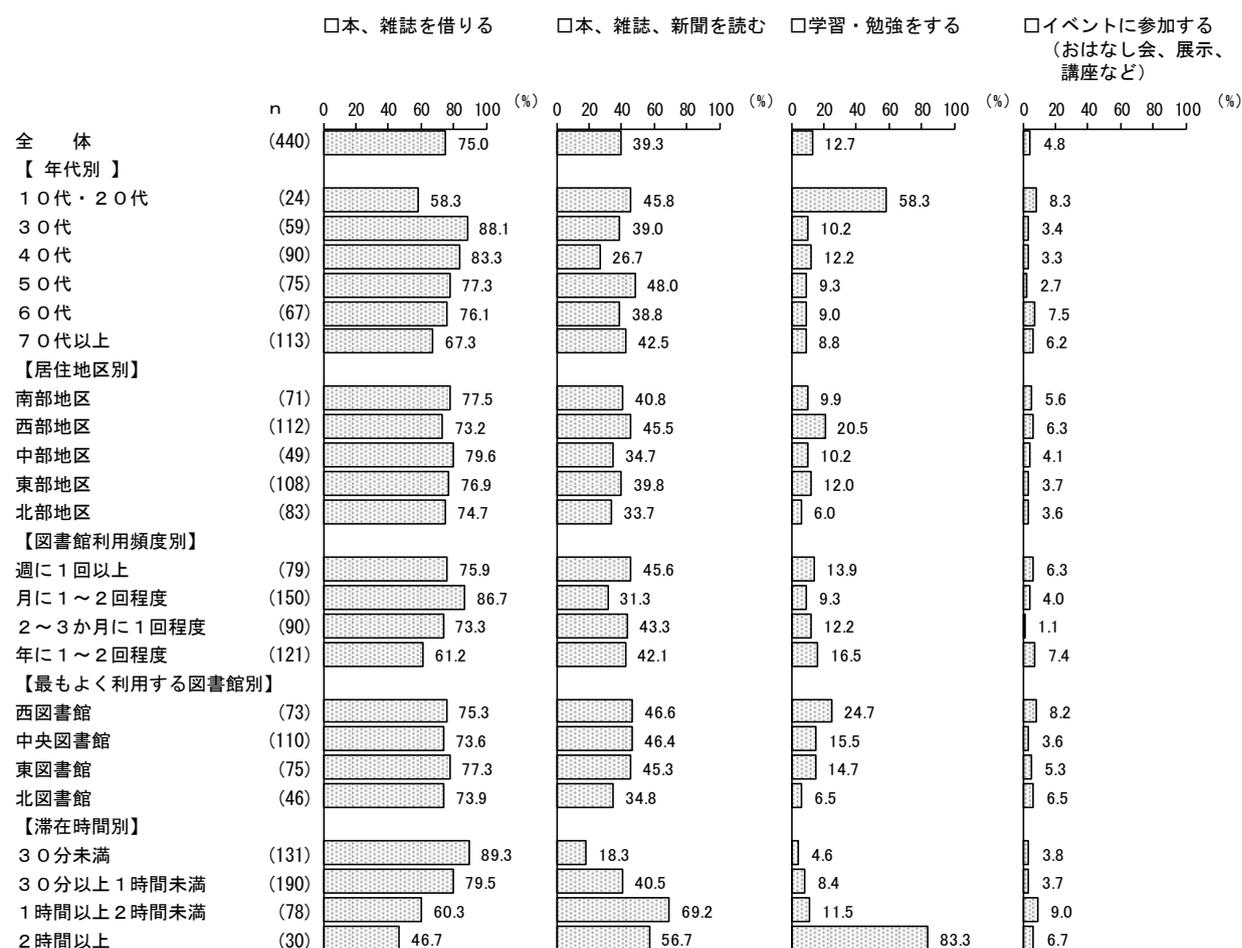
上位4項目について、年代別にみると、10代・20代では「本、雑誌を借りる」が他の年代に比べ低く、「学習・勉強をする」の割合が高くなっている。また、30代以上では、年代が高くなるに従い「本、雑誌を借りる」割合が低くなる傾向が見られる。

また、図書館利用頻度別では、月に1～2回程度の利用者は、「本、雑誌を借りる」(86.7%)が他に比べ高く、「本、雑誌、新聞を読む」(31.3%)が他に比べ低くなっている。

滞在時間別では、「本、雑誌を借りる」では30分未満(89.3%)が、「本、雑誌、新聞を読む」では1時間以上2時間未満(69.2%)が、「学習・勉強をする」では2時間以上(83.3%)がそれぞれ最も高くなっている。

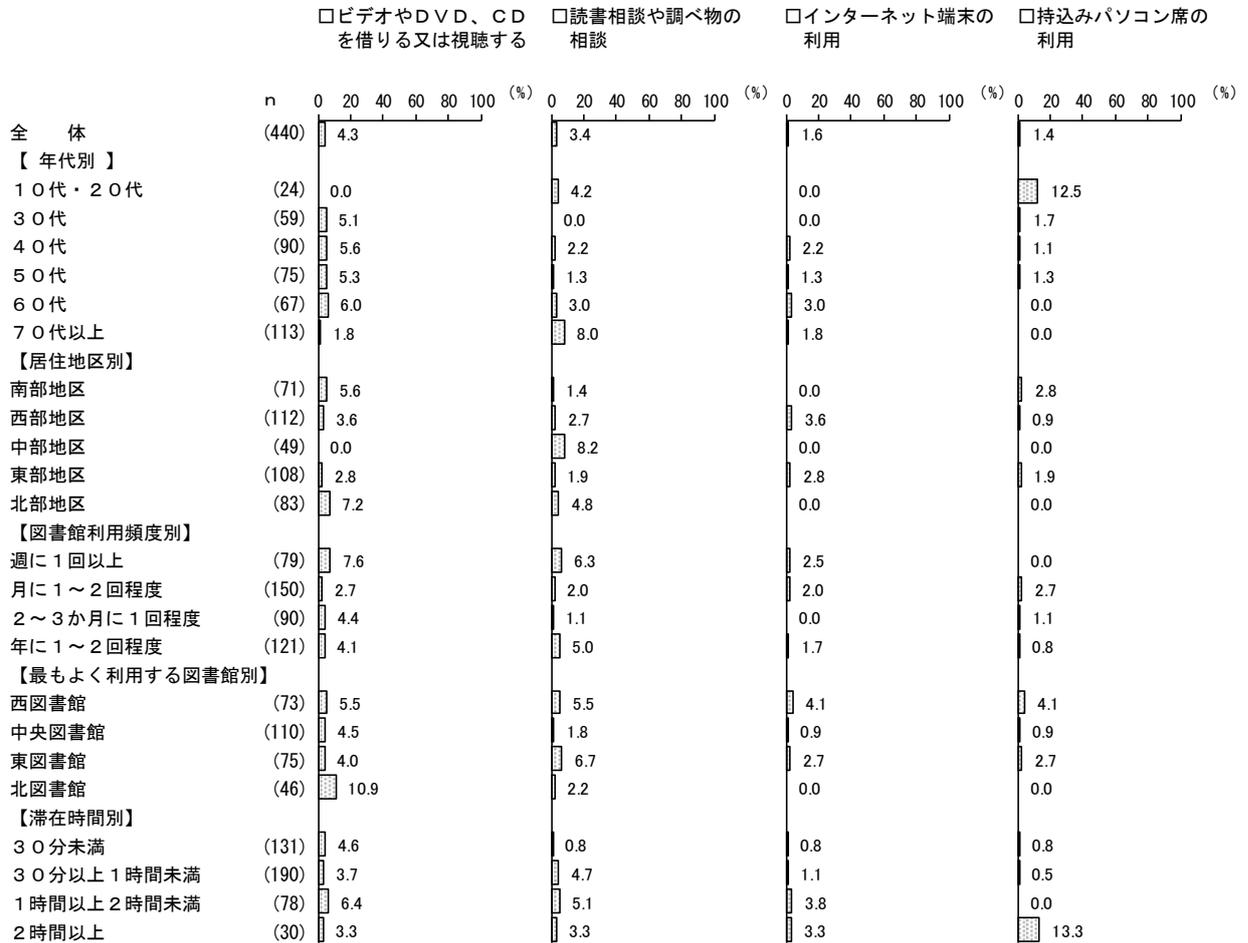
図表-33 利用目的(上位4項目)

(年代別/居住地区別/利用頻度別/最もよく利用する図書館別/滞在時間別)



下位4項目について、滞在時間別では、「持ち込み用パソコン席の利用」では2時間以上(13.3%)が最も高くなっている。

図表-34 利用目的(下位4項目)
(年代別/居住地区別/利用頻度別/最もよく利用する図書館別/滞在時間別)



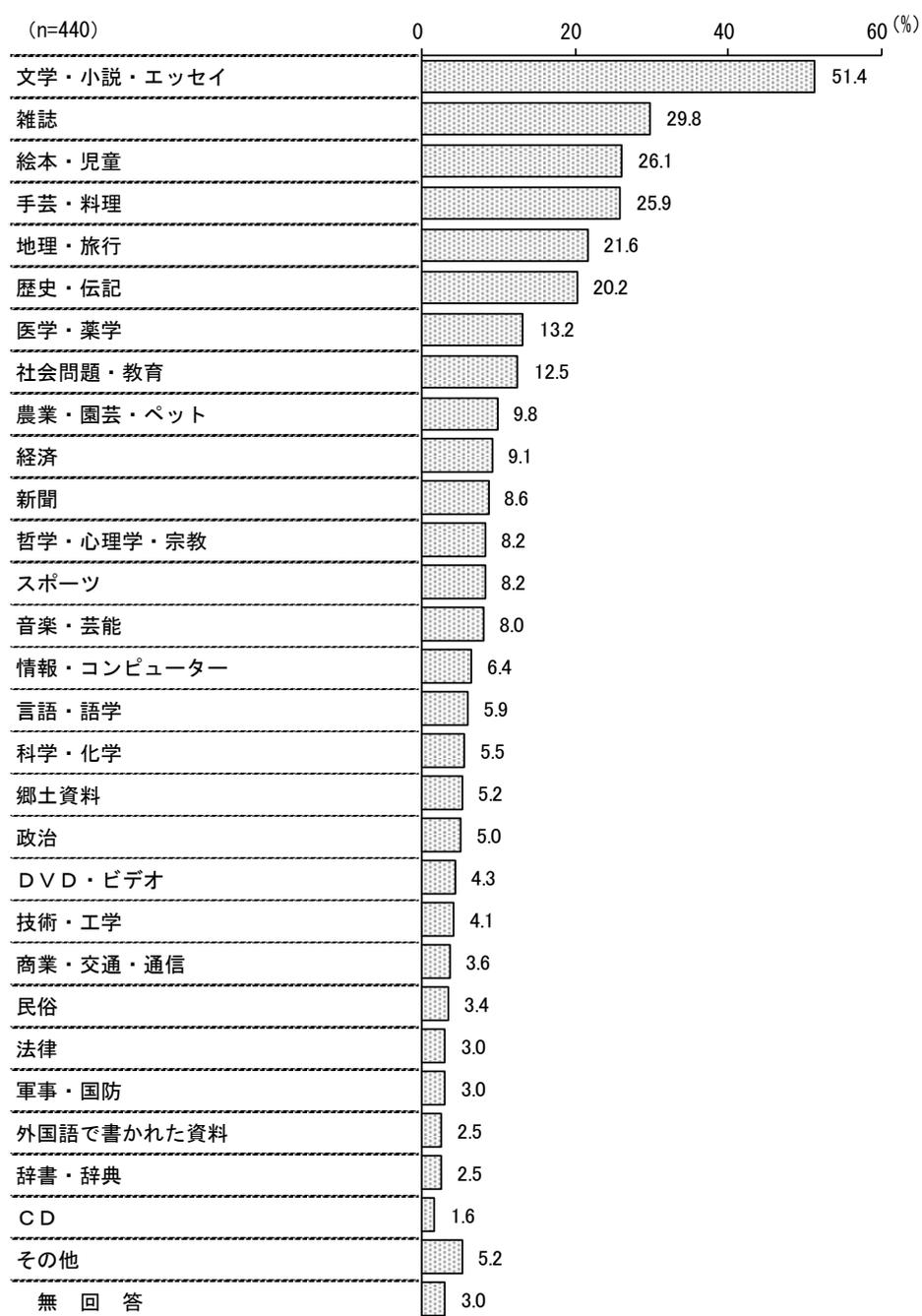
(8) 図書館資料について

①よく利用する資料

問13 図書館・公民館図書室等でよく利用する資料を、次の中からいくつでもお選びください。

「図書館、公民館図書室等を1年に1回以上利用する」とした方に、よく利用する資料について尋ねたところ、「文学・小説・エッセイ」(51.4%)が約5割と最も高く、以下「雑誌」(29.8%)、「絵本・児童」(26.1%)、「手芸・料理」(25.9%)と続く。

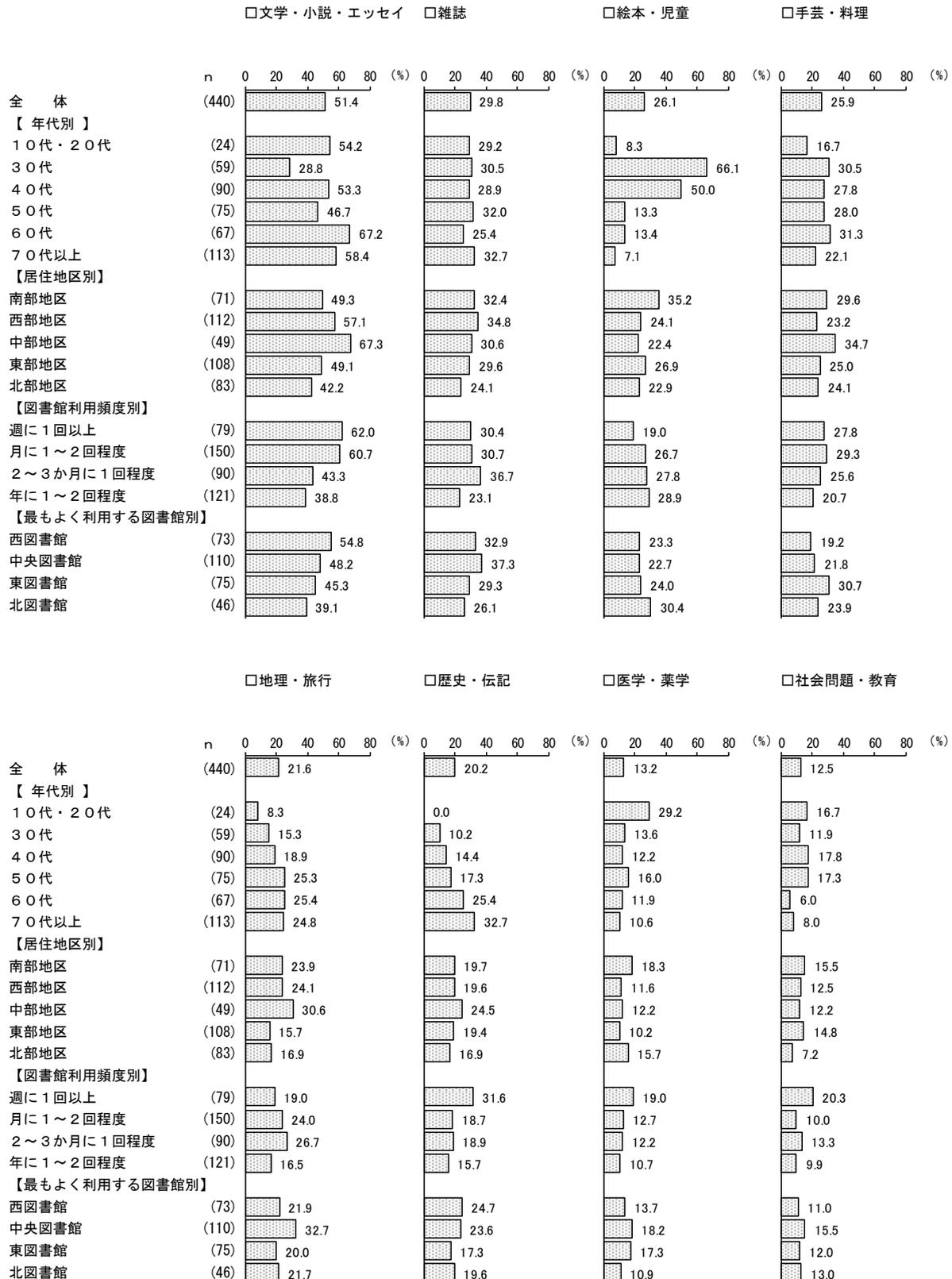
図表-35 よく利用する資料（全体）



年代別にみると、30代、40代では「絵本・児童」が他の年代に比べ高くなっている。また、図書館利用頻度別では、頻度が高くなるに従い「文学・小説・エッセイ」の割合が高くなる傾向が見られる。

また、居住地区別では、中部地区は、「文学・小説・エッセイ」(67.3%)が他に比べ高くなっている。

図表-36 よく利用する資料
(年代別/居住地区別/利用頻度別/最もよく利用する図書館別—上位8項目)

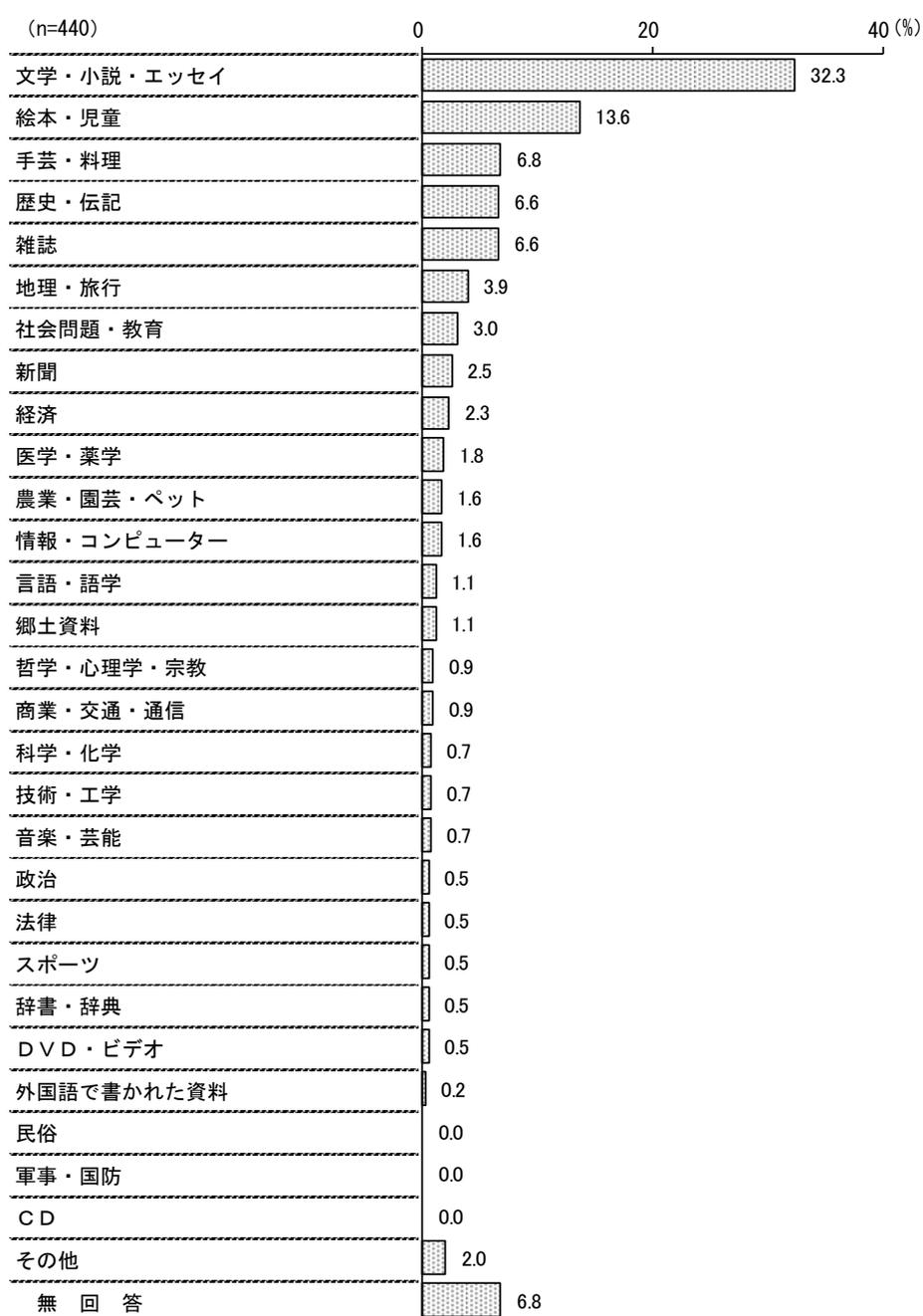


②最も利用する資料

問 14 問 13 で選択いただいた中で、最も利用する資料の番号を1つご記入ください。

「図書館、公民館図書室等を1年に1回以上利用する」とした方に、最もよく利用する資料について尋ねたところ、「文学・小説・エッセイ」(32.3%)が3割を超えて最も高く、以下「絵本・児童」(13.6%)が続く。

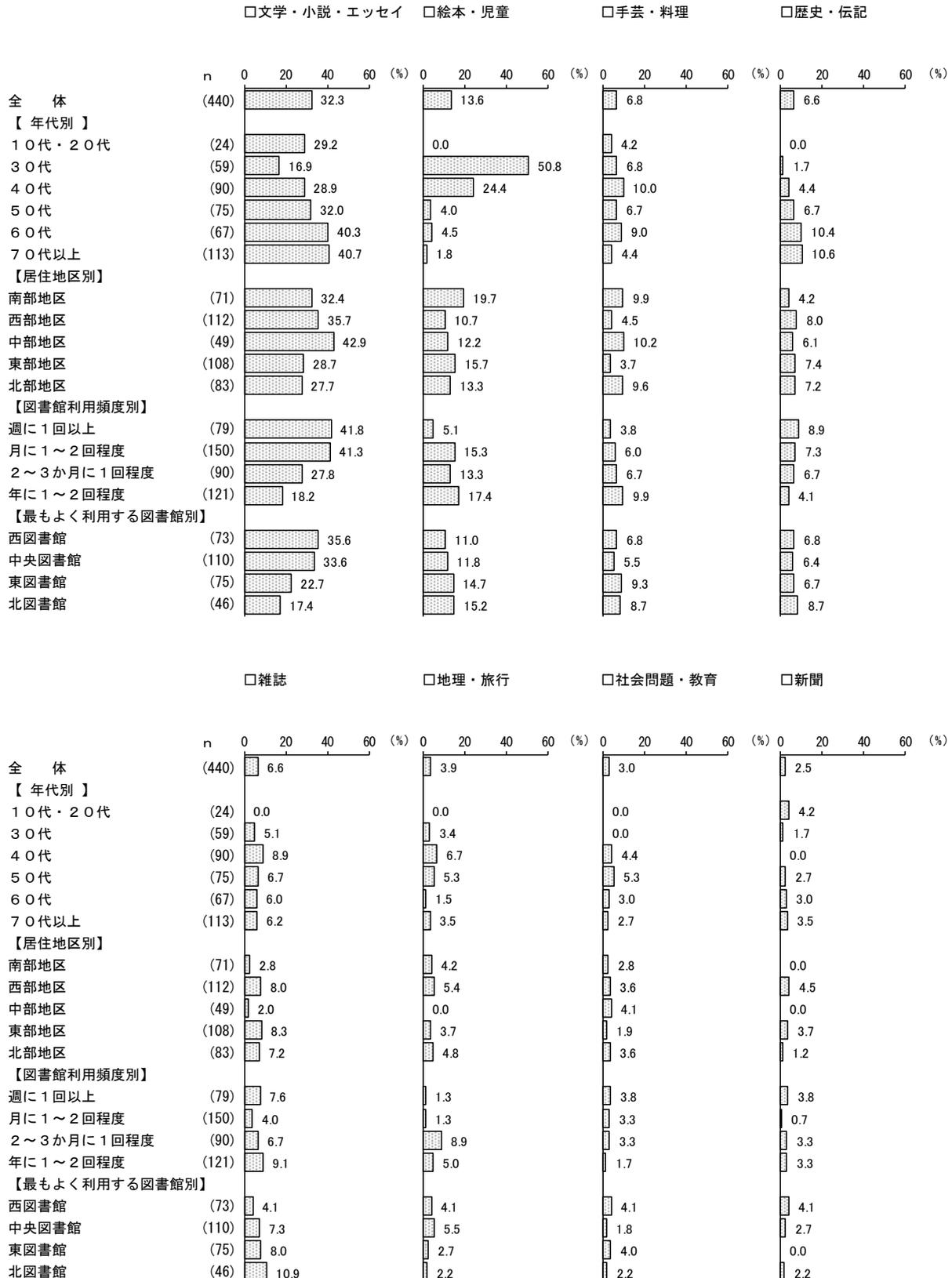
図表-37 最も利用する資料(全体)



年代別にみると、30代では「絵本・児童」が他の年代に比べ特に高くなっている。

また、居住地区別では、中部地区は、「文学・小説・エッセイ」(42.9%)が他に比べ高くなっている。

図表-38 最も利用する資料
(年代別/居住地区別/利用頻度別/最もよく利用する図書館別)

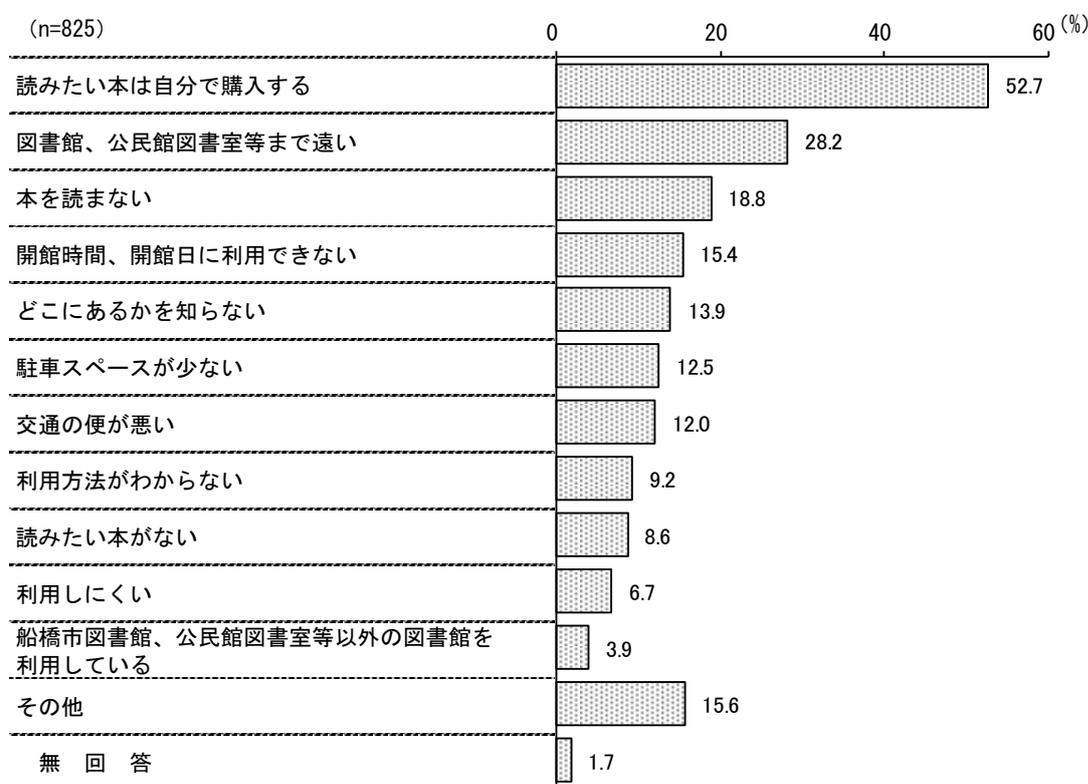


(9) 図書館・公民館図書室等を利用しない理由

【問 15 は、問 5 で「7. 1年以上利用していない」又は「8. 利用したことがない」を選択した方におたずねします】
 問 15 あなたが図書館、公民館図書室等を利用しない理由を、次の中からいくつでもお選びください。

「図書館、公民館図書室等を『1年以上利用していない』又は『利用したことがない』とした方に、利用しない理由について尋ねたところ、「読みたい本は自分で購入する」(52.7%)が5割を超えて最も高く、以下「図書館、公民館図書室等まで遠い」(28.2%)、「本を読まない」(18.8%)と続く。

図表－39 図書館・公民館図書室等を利用しない理由（全体）



上位4項目について、年代別にみると、60代では「読みたい本は自分で購入する」が他の年代に比べ高くなっている。

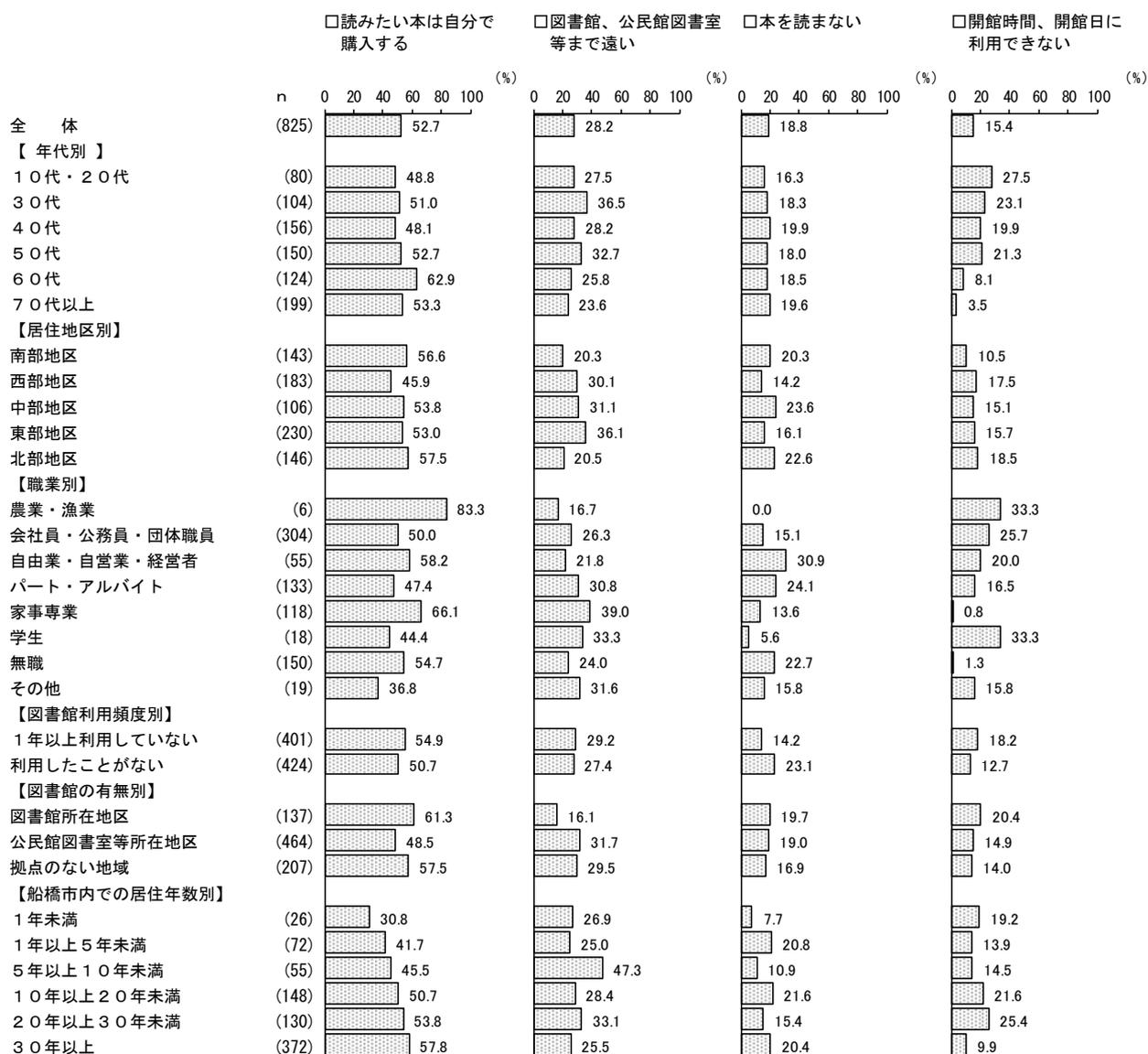
また、職業別では、家事専業で「図書館、公民館図書室等まで遠い」が他の職業に比べ高くなっている。

図書館の有無別では、図書館のある地区に比べ、公民館図書室等のある地区と拠点のない地域では、「図書館、公民館図書室等まで遠い」が高くなっている。

居住年数別では、年数が長くなるに従い「読みたい本は自分で購入する」が高くなる傾向が見られる。

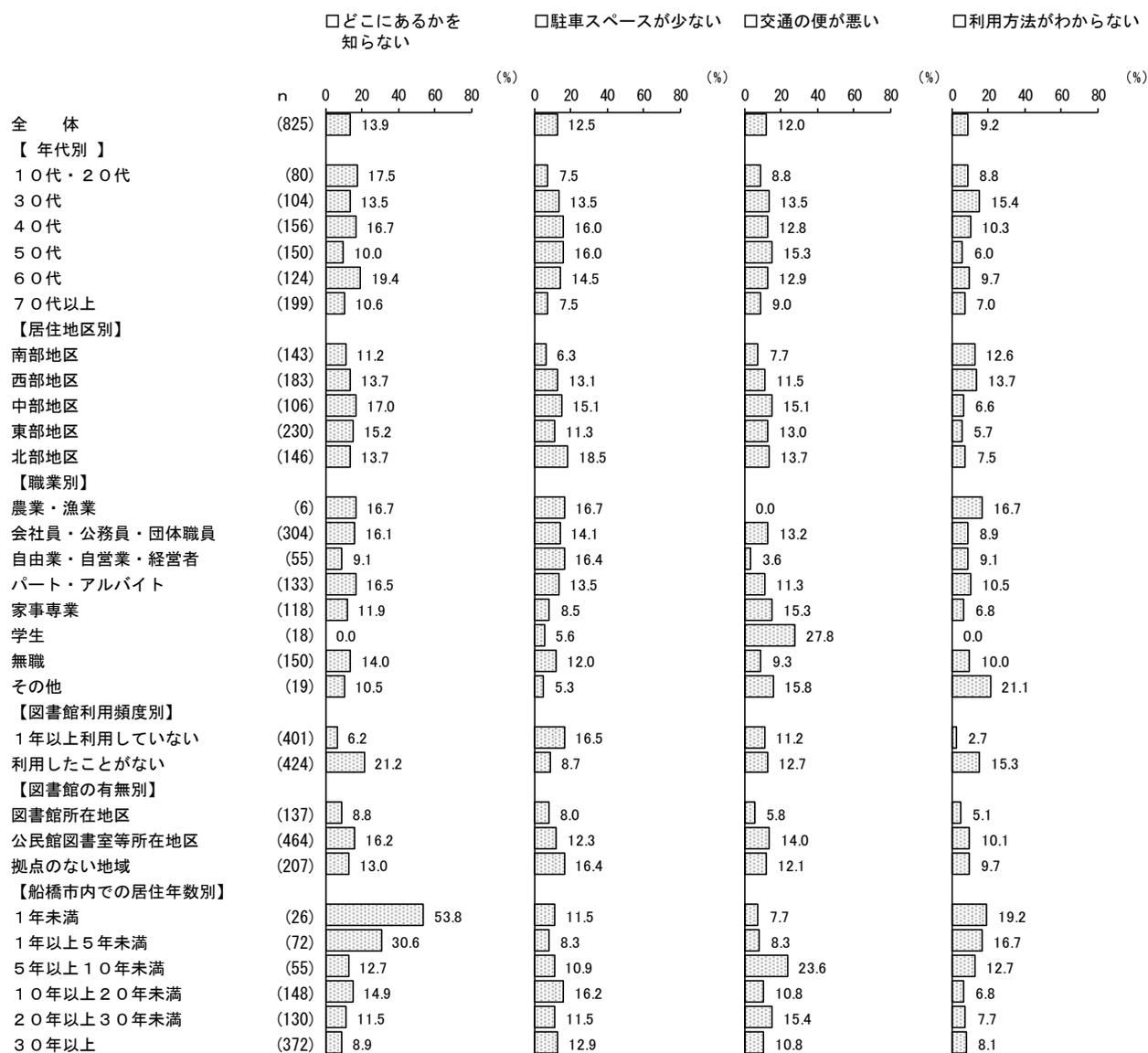
図表-40 図書館・公民館図書室等を利用しない理由（上位4項目）

（年代別／居住地区別／職業別／利用頻度別／最もよく利用する図書館別／居住年数別）



下位4項目について、居住年数別にみると、1年未満の53.8%、1年以上5年未満の30.6%が「どこにあるかを知らない」としており、1年未満の19.2%、1年以上5年未満の16.7%が「利用方法がわからない」としている。

図表-41 図書館・公民館図書室等を利用しない理由（下位4項目）
（年代別／居住地区別／職業別／利用頻度別／最もよく利用する図書館別／居住年数別）



3. 図書館のサービスについて

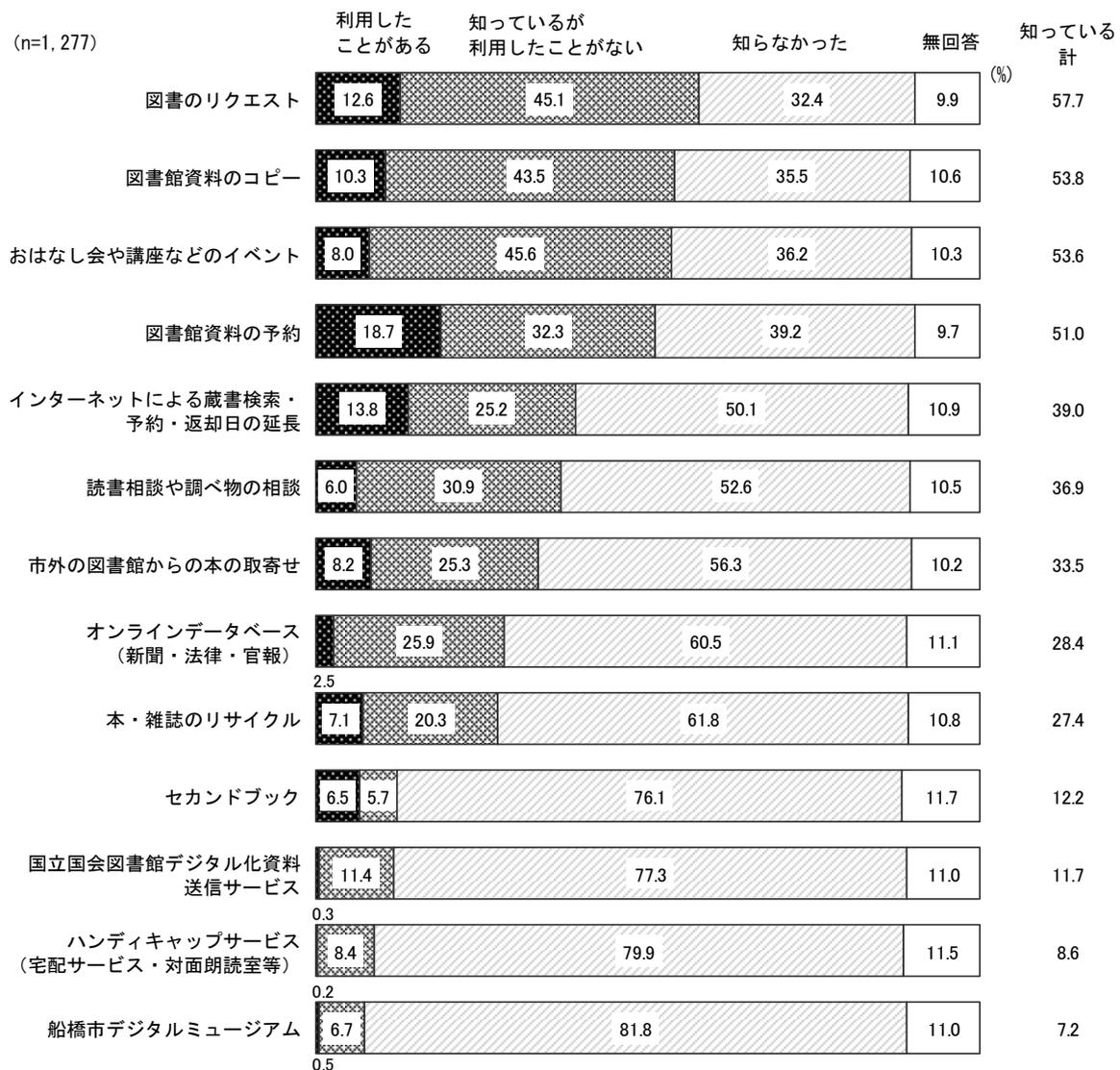
(1) 図書館のサービスの認知・利用経験

問16 図書館では、以下のサービスなどを行っています。あなたをご存知のサービス、利用したことがあるサービスはありますか。

図書館のサービスについて、その認知、利用経験について尋ねたところ、認知では、「図書のリクエスト」(57.7%)が約6割で最も高く、以下「図書館資料のコピー」(53.8%)、「おはなし会や講座などのイベント」(53.6%)、「図書館資料の予約」(51.0%)までが半数以上となっている。

また、利用経験では、「図書館資料の予約」(18.7%)が約2割で最も高くなっている。

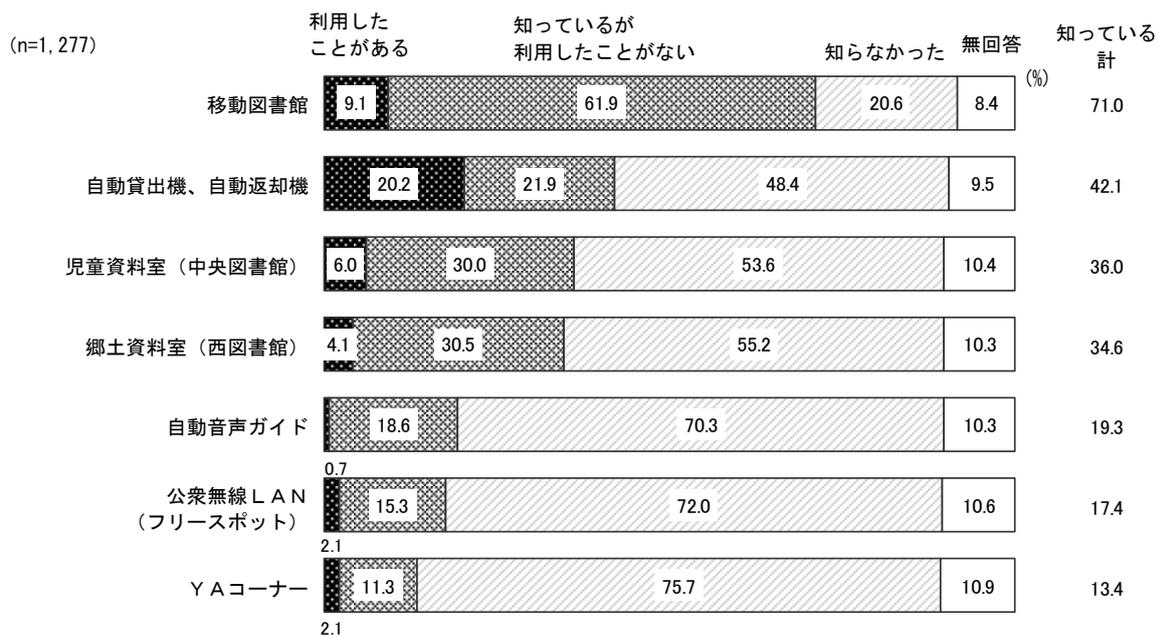
図表-42 図書館のサービスの認知・利用経験（全体）
(サービス)



図書館のサービスの「施設・設備」については、認知では、「移動図書館」(71.0%)が約7割で最も高くなっている。以下「自動貸出機、自動返却機」(42.1%)、「児童資料室(中央図書館)」(36.0%)、「郷土資料室(西図書館)」(34.6%)と続く。

また、利用経験では、「自動貸出機、自動返却機」(20.2%)が約2割で最も高くなっている。

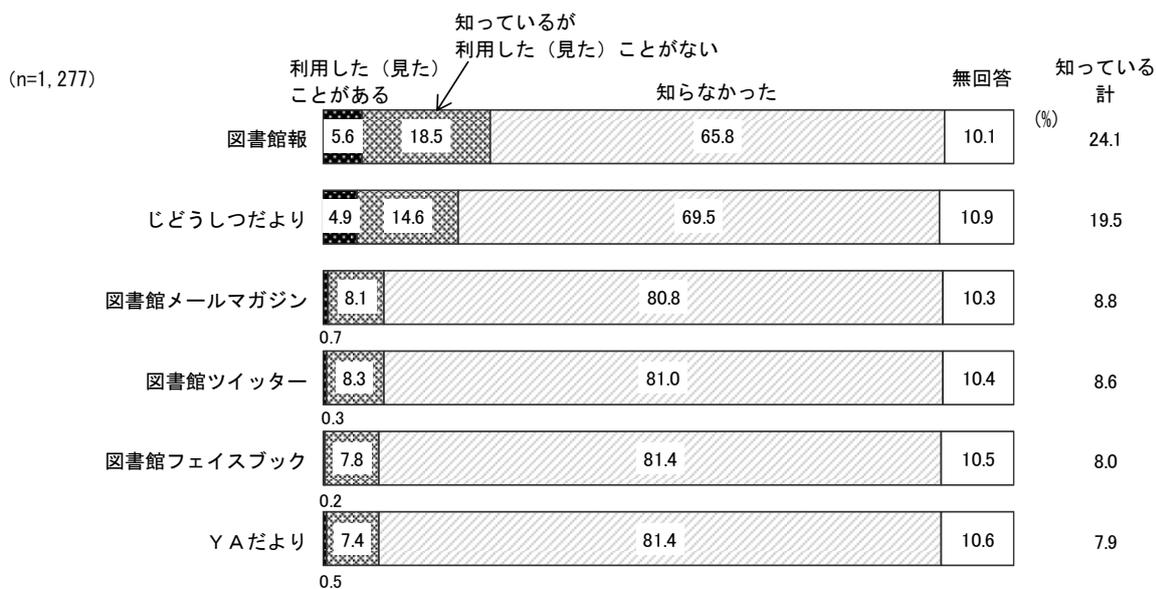
図表-43 図書館のサービスの認知・利用経験(全体)
(施設・設備)



図書館のサービスの「広報」については、認知では、「図書館報」(24.1%)が2割台半ばで最も高くなっている。以下「じどうしつだより」(19.5%)が続く。

また、利用(見た)経験では、「図書館報」が5.6%、「じどうしつだより」が4.9%となっている。

図表-44 図書館のサービスの認知・利用経験(全体)
(広報)



「図書館のボランティアの募集」の認知については、「知っていた」が8.1%となっている。

図表-45 図書館のサービスの認知状況(全体)
(他)



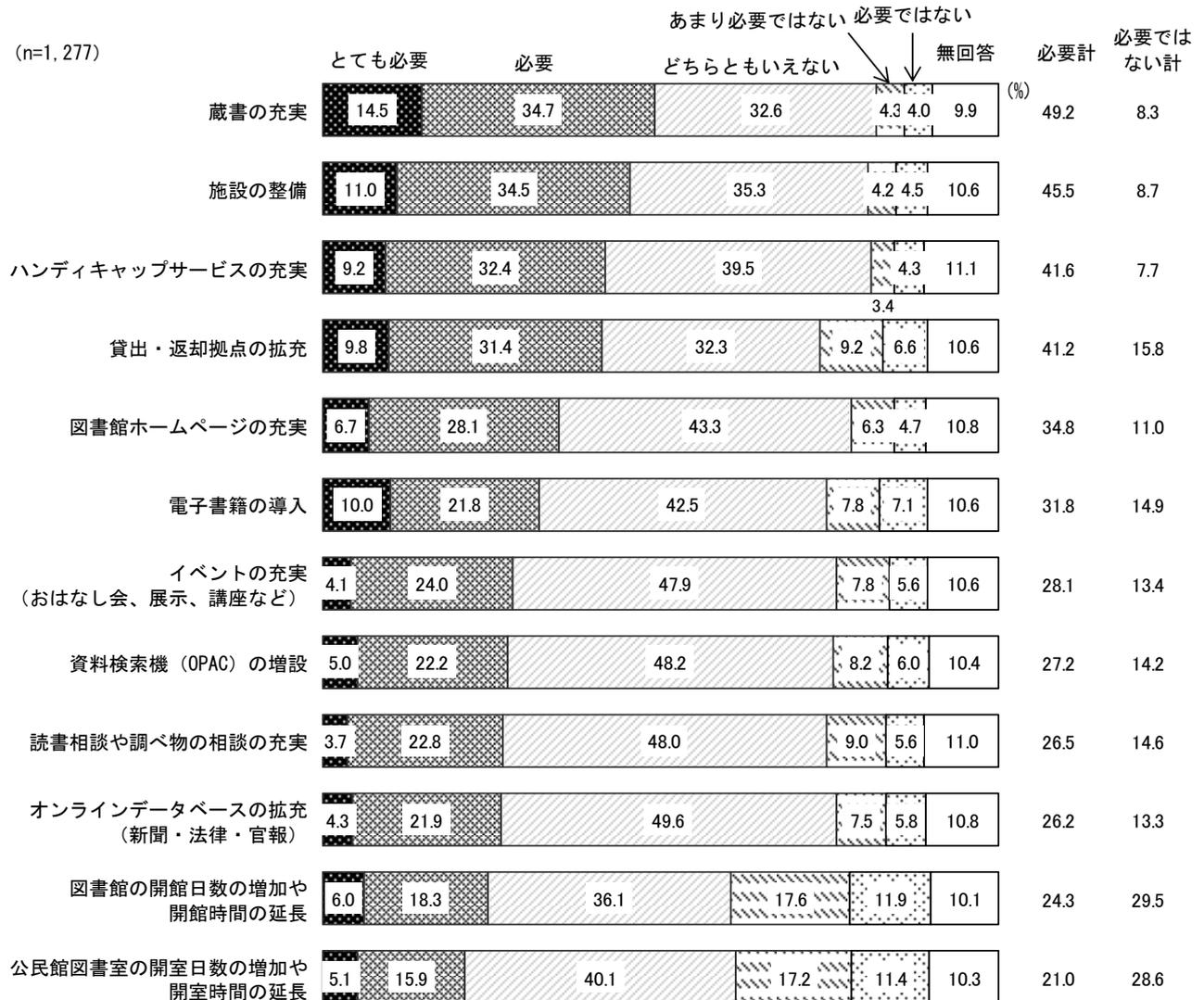
(2) 図書館のサービスの必要性

問17 以下にあげた図書館、公民館図書室等の各サービスについて、あなたはどの程度必要だと思われますか。1～12の項目ごとに1つずつお選びください。

図書館のサービスについて、その必要性について尋ねたところ、「とても必要」と「必要」を合わせた「必要計」で見ると、「蔵書の充実」(49.2%)が約5割で最も高く、以下「施設の整備」(45.5%)、「ハンディキャップサービスの充実」(41.6%)、「貸出・返却拠点の拡充」(41.2%)と続く。

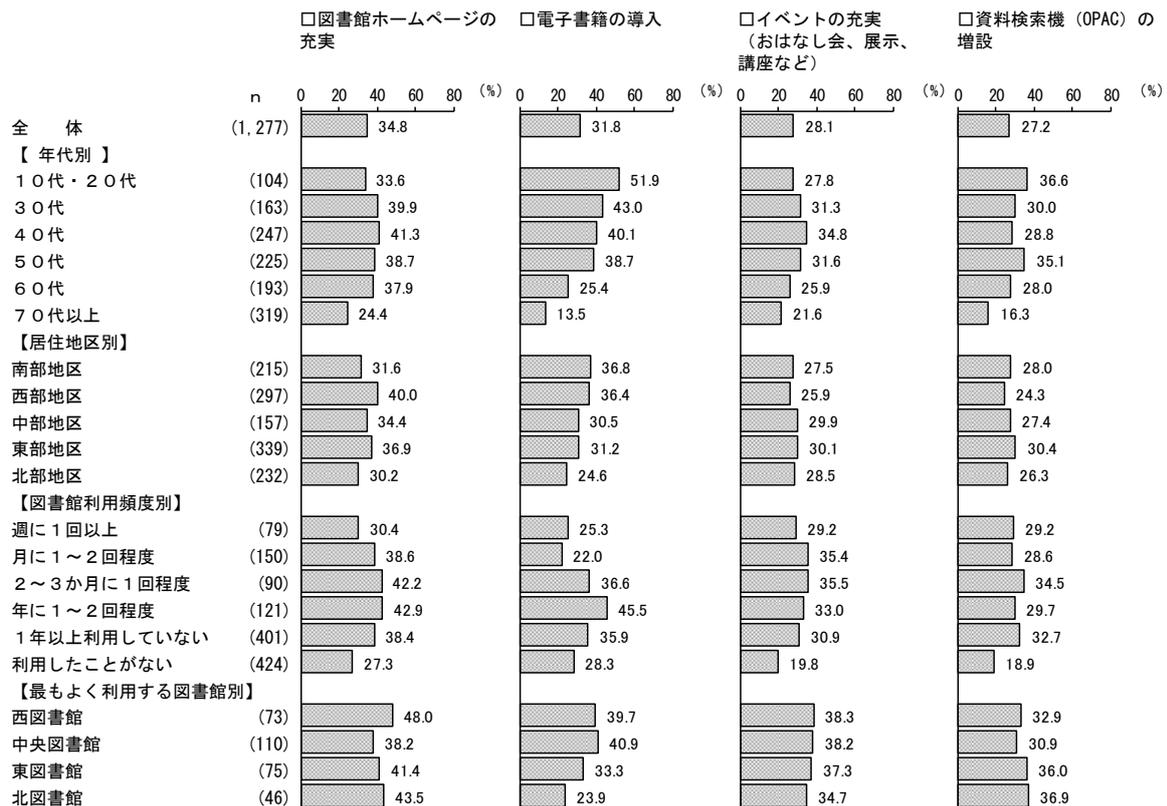
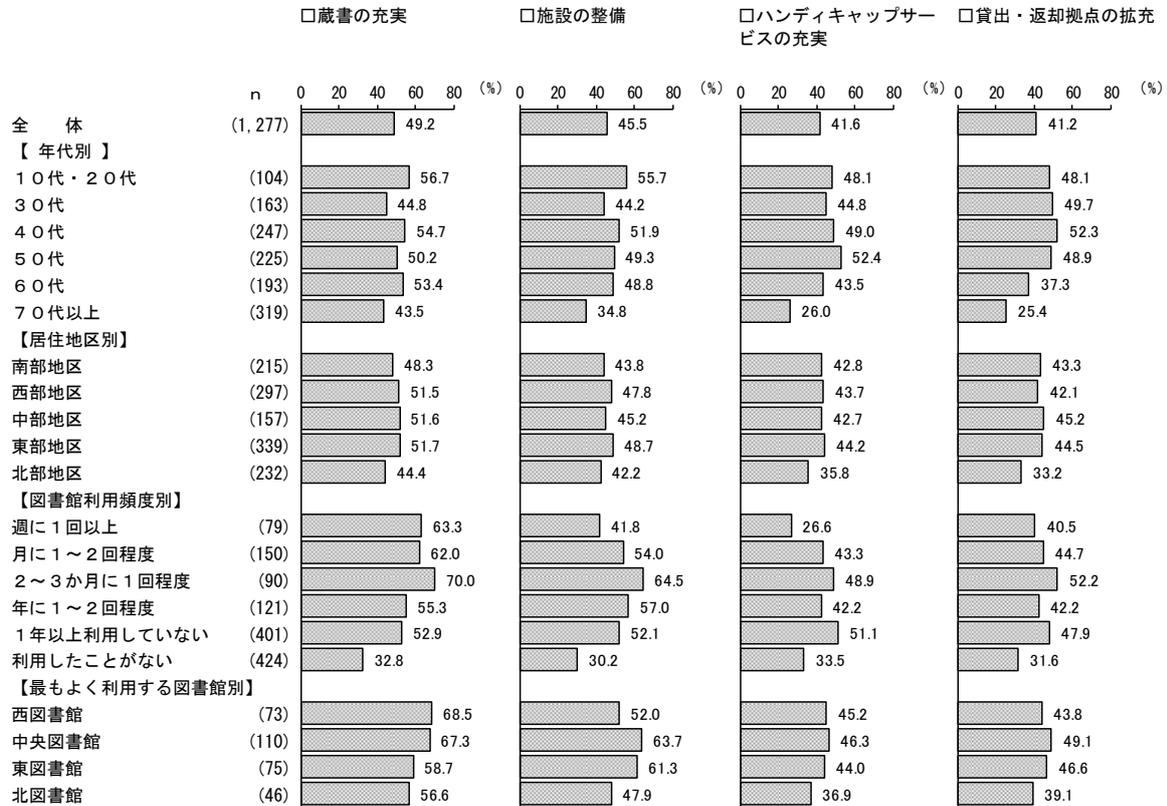
また、「図書館の開館日数の増加や開館時間の延長」と「公民館図書室の開室日数の増加や開室時間の延長」は、「あまり必要ではない」と「必要ではない」を合わせた「必要ではない計」が約3割と高くなっている。

図表-46 図書館のサービスの必要性 (全体)



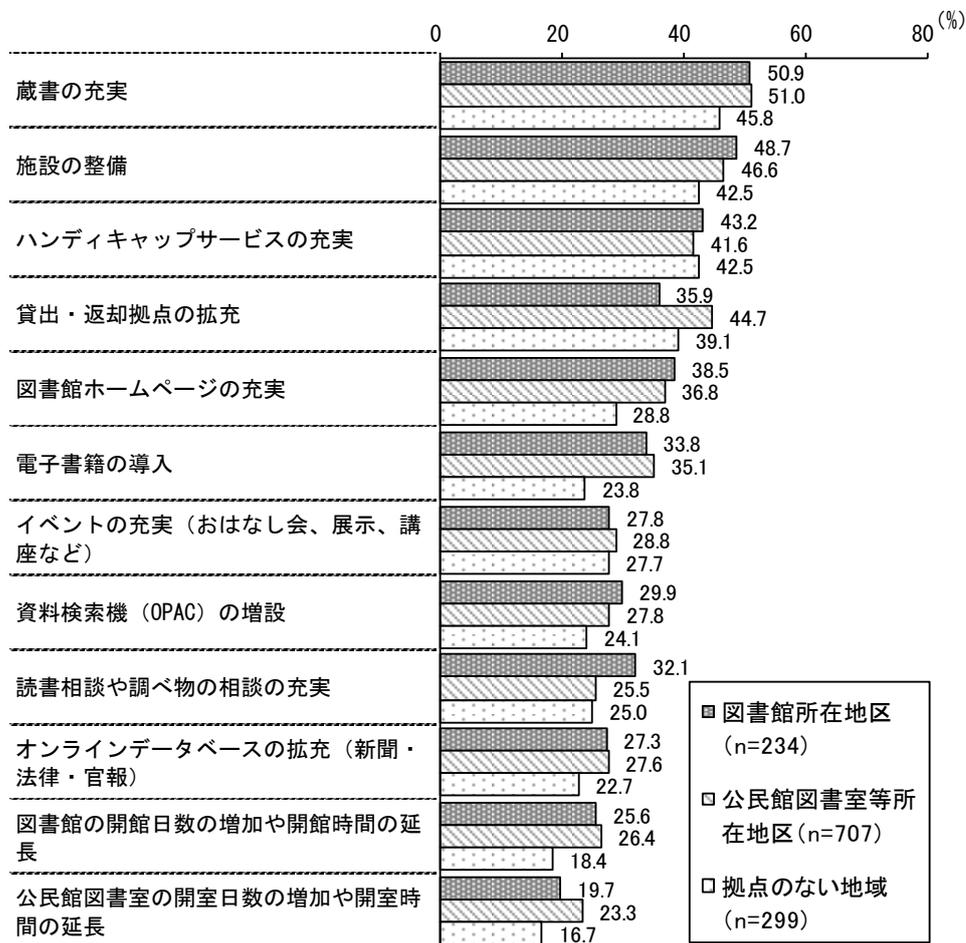
年代別にみると、「電子書籍の導入」は、年代が若くなるほど高く、10代・20代(51.9%)では5割を超える。また、図書館の利用頻度別では、利用頻度が高くなるに従い、「蔵書の充実」の割合が高くなる傾向が見られる。

図表-47 図書館のサービスの必要性(必要計の割合)
(年代別/居住地区別/利用頻度別/最もよく利用する図書館別-上位8項目)



図書館の有無別にみると、拠点のない地域では「電子書籍の導入」が他の地区に比べ特に低くなっている。

図表-48 図書館のサービスの必要性（必要計の割合）
（図書館の有無別）

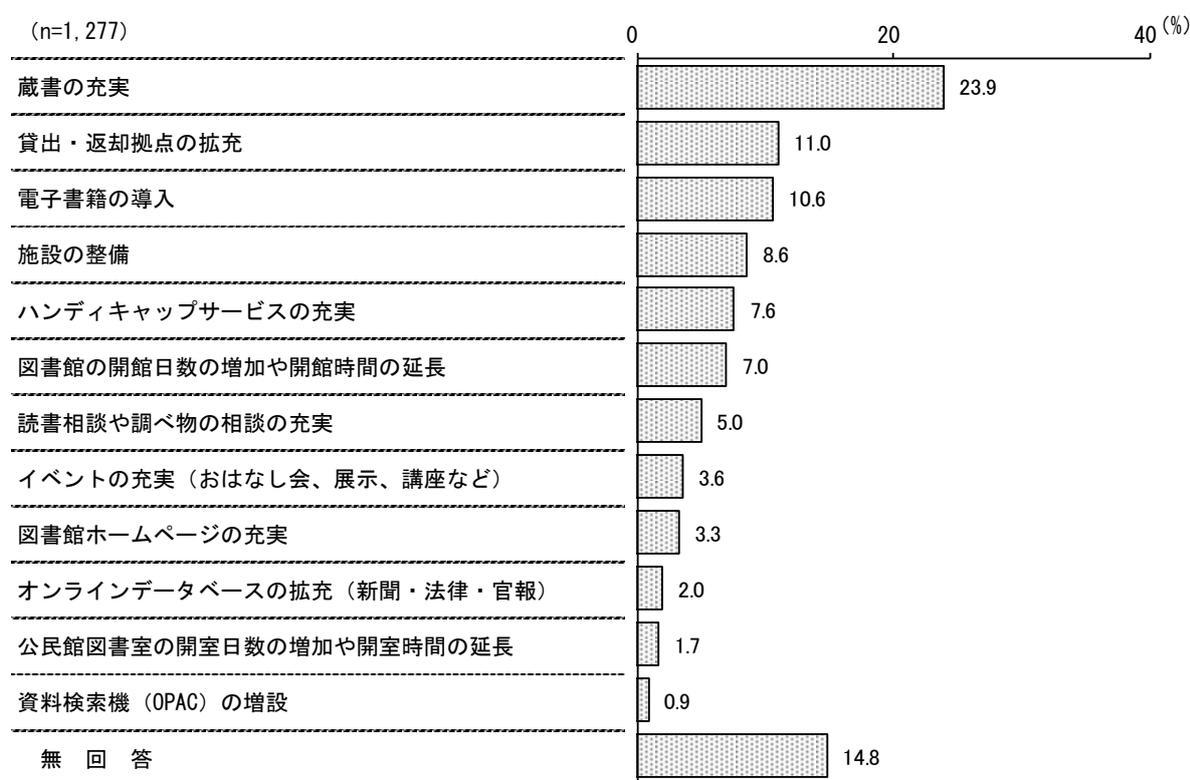


(3) 最も重要だと感じる図書館のサービス

問 18 問 17 の 1～12 の項目の中で、あなたが最も重要だと感じるものの番号を 1 つご記入ください。

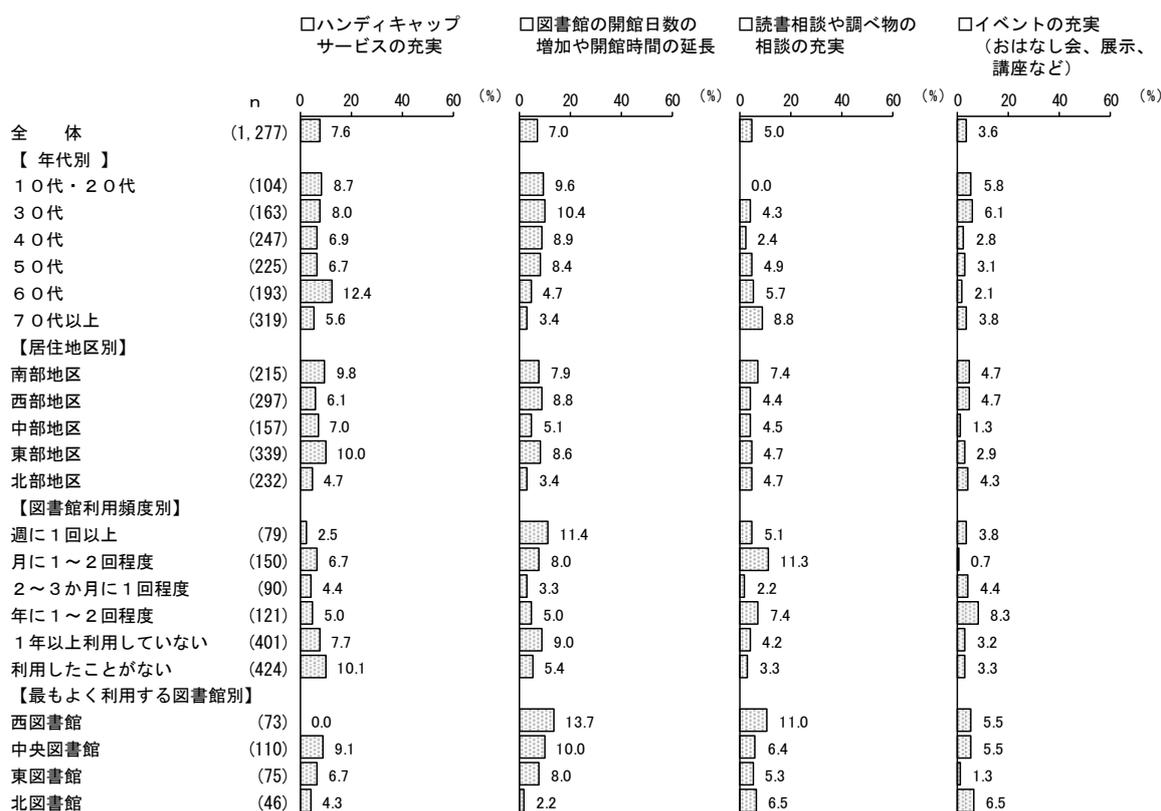
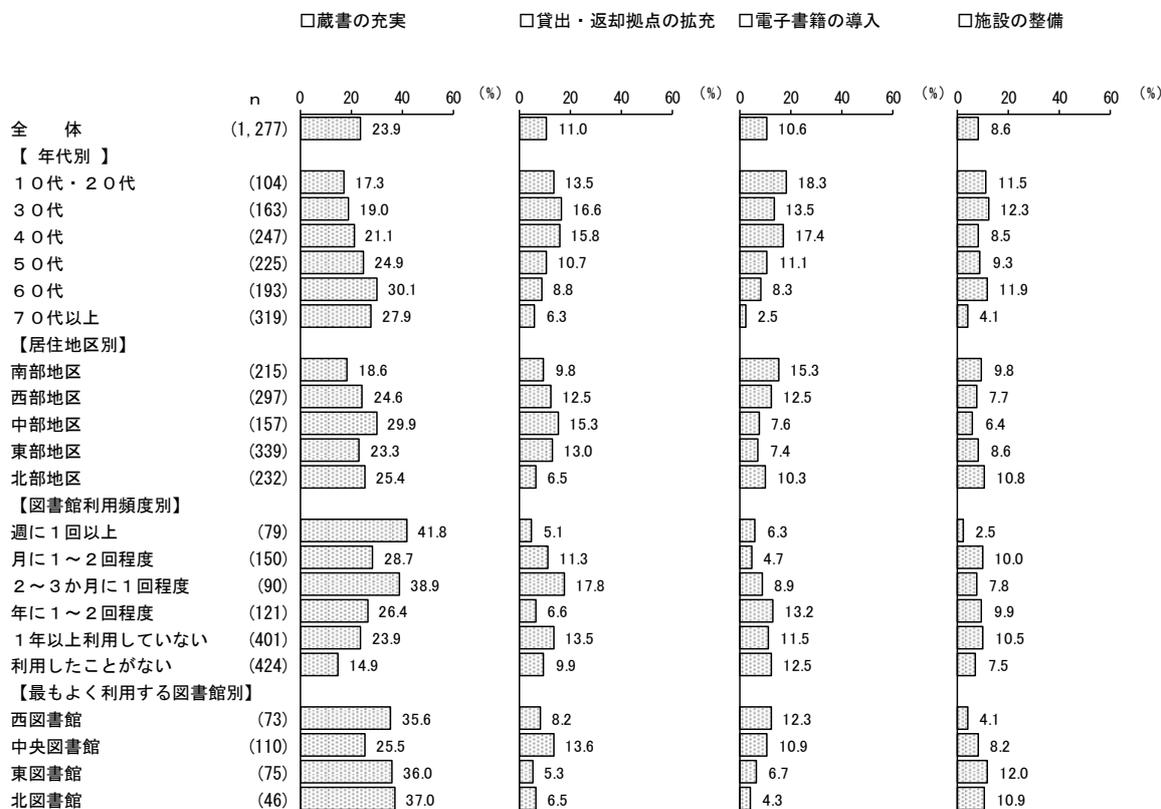
最も重要だと感じる図書館のサービスについて尋ねたところ、「図書の実充」(23.9%) が 2 割台半ばで最も高く、以下「貸出・返却拠点の拡充」(11.0%)、「電子書籍の導入」(10.6%) と続く。

図表-49 最も重要だと感じる図書館のサービス (全体)



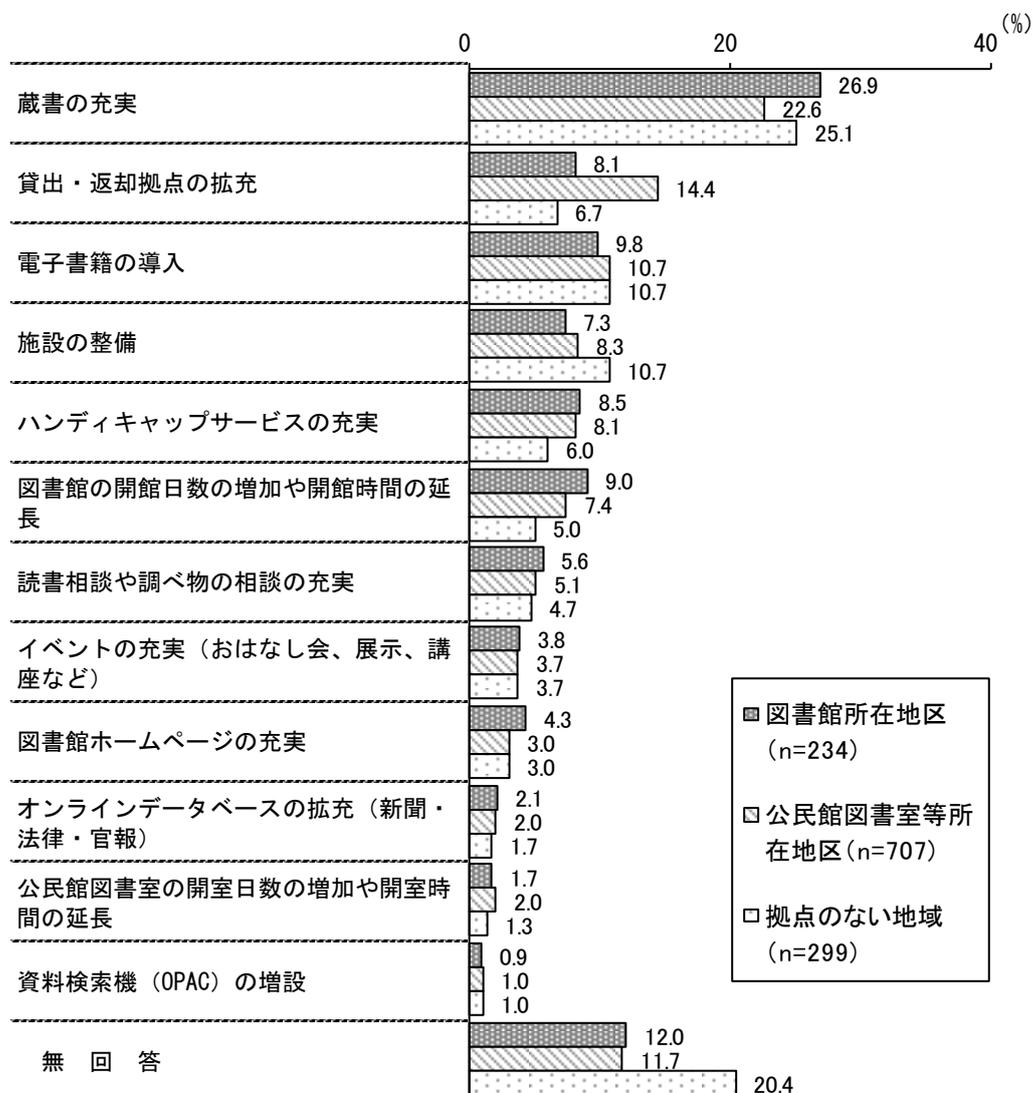
年代別にみると、「電子書籍の導入」は、10代・20代では最も高くなっている。また、図書館の利用頻度別では、「蔵書の充実」は週に1回以上の利用者（41.8%）と2～3か月に1回の利用者（38.9%）で4割前後と高くなっている。

図表-50 最も重要だと感じる図書館のサービス
(年代別/居住地区別/利用頻度別/最もよく利用する図書館別—上位8項目)



図書館の有無別にみると、公民館図書室等所在地区では「貸出・返却拠点の拡充」が他の地区に比べ高くなっている。

図表-51 最も重要だと感じる図書館のサービス
(図書館の有無別)



(4) 図書館・公民館図書室等に望むこと（自由意見）

問19 あなたが図書館、公民館図書室等に望むことはどのようなことでしょうか。どんなことでも結構です。出来るだけ具体的にご記入ください。

図書館・公民館図書室等に望むこと（自由意見）について尋ねたところ、「蔵書の充実」が128件で最も多く、以下「閲覧・学習スペースの充実」（77件）、「館内設備の充実」（63件）と続く。

図表-52 図書館・公民館図書室等に望むこと（自由意見）

図書館資料に関するご意見	図書の充実	128件
	電子書籍の導入	28件
	本に書き込みがある・不衛生、汚損、破損	20件
	ビデオ、DVD、CD等の充実	13件
	その他	2件
設備に関するご意見	閲覧・学習スペースの充実	77件
	館内設備の充実	63件
	図書館の場所について	45件
	図書館の雰囲気について	38件
	駐車場の充実	35件
	図書館・貸出(返却)拠点の増設	27件
	館内配置、案内図、本棚の表示などの工夫	20件
	返却ポストの希望	4件
	駐輪場について	2件
	その他	6件
運営に関するご意見	利用方法について	46件
	利用しやすくしてほしい	38件
	開館時間について	39件
	もっと情報提供が必要	31件
	予約・検索システムについて(リクエスト含む)	25件
	利用者について	17件
	今のままでよい	14件
	職員の対応について	15件
	お話し会について	15件
	一般、児童向け催し物	14件
	開館日について	5件
	その他	23件
その他の意向等	利用していない	39件
	今後利用したい	14件
	図書館に対する感謝	13件
	他市の図書館を使っている	10件
	その他	14件
	特になし	51件